

第 19 回 市政アンケート
調査結果報告書

令和 4 年 10 月

一 宮 市

はじめに

一宮市では、市民の皆さまに市政に関する考えや意見をお聴きし、市政運営の参考とするため、平成18年度から市政アンケートを実施しており、今回、19回目となるアンケートを行いました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,000人の方を対象に行ったものです。

その目的は、市民の皆さまの意識を的確に把握し、施策へ生かすことにあります。調査結果は、今後の市政運営上の貴重な資料といたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆さまには今後とも市政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目次

I・調査概要	1
II・調査結果	
【キャッシュレス決済と電子決済】について	
(1)「キャッシュレス決済の利用」について	
問1 普段よく利用する決済手段はどれですか	6
問2 キャッシュレス決済を利用しない理由はどれですか 〔問2は、問1で「現金」と答えた方のみ〕	7
問3 キャッシュレス決済を利用する理由はどれですか	8
問4 キャッシュレス決済に関する行動で当てはまるものはどれですか	9
(2)「電子申請の利用」について	
問1 普段利用している端末は何ですか	10
問2 市役所の申請手続きを電子申請で行ったことはありますか	11
問3 電子申請で行いたい申請・届出はどれですか	12
問4 電子申請について、困ることや不安に感じることはどれですか	14
問5 電子申請で行える申請・届出の種類を知りたいとき、どのような方法で調べますか	15
【水道に対する意識と要望】について	
(3)「水道水の水質」について	
問1 市の水道水の水質について興味や関心はありますか	16
問2 「ある」を選択された理由はどれですか 〔問2は、問1で「ある」と答えた方のみ〕	17
問3 普段、水道水をどのようにして飲んでいますか	18
問4 災害対策として飲料水の備蓄を行っていますか	19
問5 市では地震に強い水道管に入れ替える工事など実施していますが、市が進めている水道施設の耐震化について、どう思いますか	20
問6 耐震化には多額の費用が必要ですが、水道料金との関係についてどう思いますか。	21
問7 市では広報誌「水 de 報 (みずでっぼう)」を1年に3回配布していますが、ご覧になったことはありますか	22
問8 市の水道に求めるものはどれですか。	23
問9 市の水道料金について、電気やガスなど他の公共料金を比べてどう思いますか	24
問10 市では2018年度に「一宮市上下水道事業経営戦略」を策定しましたが、ご覧になったことはありますか。	25

【SDGs】について

問1	SDGsのどの目標に興味がありますか	……	27
問2	SDGsの達成に向けて、主に誰が取り組むべきだと思いますか	……	29
問3	SDGsに取り組んでいる企業・団体に対して良いイメージをお持ちですか	……	30
問4	企業・団体にSDGsのうち、企業・団体にSDGsのどの目標に積極的に取り組んでほしいですか	……	31
問5	SDGsに関する商品やサービスを利用したいと思いますか	……	33
問6	市のSDGsへの取り組みについてどう思いますか	……	34
問7	市は、SDGsのどの目標に積極的に取り組むと良いと思いますか	……	35
問8	市内でSDGsをさらに進めるために、今後、市は何をすると良いと思いますか	……	37
問9	SDGsに関するイベント（セミナーや体験会、交流会など）が開催された際、どのような内容であれば参加したいと思いますか	……	38
問10	市が、企業・市民・団体などと連携してSDGsに取り組むことで、2030年までに一宮市がどんなまちになってほしいですか	……	39

Ⅲ・回答者属性	……	40
---------	----	----

◎使用調査票 「令和4年度 市政アンケートご協力のおかげ」

I・調査概要

1・調査内容

【キャッシュレス決済と電子申請】について

(1) 「キャッシュレス決済の利用」について（所管：活力創造部 産業振興課）

市では、経済対策・事業者支援の目的で、スマートフォンを利用したスマホ決済を対象としたポイント還元キャンペーンを実施しました。今後もキャッシュレス決済を浸透させるためのニーズと課題を知るための基礎資料とするものです。

(2) 「電子申請の利用」について（所管：総務部 デジタル推進室）

市民の皆さまが、電子申請で市役所への申請・届出を可能にすることは、デジタル化の目標の1つです。今回の調査は電子申請に関する意識などを調査し、今後のデジタル化施策の基礎資料とするものです。

【水道に対する意識と要望】について（所管：上下水道部 経営総務課）

現在の水道事業に対する市民の皆さまの意識と、今後の要望について調査し、水道施設の耐震化を計画的に推進するための基礎資料とするものです。

【SDGs】について（所管：総合政策部 政策課）

市では、2021年11月より、一宮市SDGsパートナー制度を制定し、SDGs達成と一宮市域の課題解決に向けた取り組みを推進しております。今回の調査は、SDGsへの関心及び要望を把握し、市と企業・団体が協力してSDGs達成に取り組むための基礎資料とするものです。

2・調査期間

令和4年6月1日（水）～15日（水）

3・調査方法

対 象：市内に居住する満18歳以上の方

調査地域：一宮市内全域

標 本 数：3,000人

抽 出 法：令和4年4月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人を含む）の中からの無作為抽出

調査方法：郵送法・電子申請

回 収 数：987人（うち電子申請191人）〔回収率：32.9%〕

質 問 数：32問（回答者属性の3問を含む）

4・調査結果（概要）

【キャッシュレス決済と電子申請】について

（1）「キャッシュレス決済の利用」について

○キャッシュレス決済について

普段よく利用する決済手段では、現金とキャッシュレス決済の割合がほぼ拮抗しており、キャッシュレス決済が浸透してきていることが分かりました。今後さらにキャッシュレス決済を普及させていくには「使いすぎる恐れがある」「使い方がわからない」「悪用やセキュリティが不安」の問題解決が重要と考えます。「使いすぎる恐れがある」は26.9%と多く、家計管理アプリの活用や、スマホ決済アプリ内の利用上限設定などを周知啓発していくことが有効だと考えます。また「悪用やセキュリティが不安」は22.4%と全ての世代で多く、安心して利用できるようにセキュリティを強化することや、悪用されないような啓発が重要と考えます。

○60代以上のキャッシュレス決済について

キャッシュレス決済を利用しない理由として「使い方がわからない」が60代以上に多く、高年層向けスマホ教室で、使い方を知ってもらうことが有効的であると改めて実感できました。一方で高年層ではいわゆる「ポイ活」をしている割合が低く、既にキャッシュレス決済を使っている方でもお得な使い方ができていない可能性があります。スマホ初心者だけでなく、こうしたキャッシュレス決済に不慣れな高年層に対し、応用編のようなスマホ教室を展開していくことでよりキャッシュレス決済の普及が進んでいくと考えられます。

（2）「電子申請の利用」について

○端末保持の状況について

スマートフォンやパソコンなどの端末を保持していないと回答したのは、60代で10%、70代で32%、80代以上で57%と増加しますが、高齢者でも一定数の端末保持者がいることが確認できました。特に60代～70代では約15%がパソコンを利用しています。スマートフォンが普及する前からICTを活用している方が、継続してパソコンを利用し続けており、ICT利活用への意欲も高いと想像できます。

○電子申請で行いたい申請・届出について

電子申請で行いたい申請・届出は、各年代での生活に多く関わるものへの要望が多い傾向があります。特に40代～50代は電子申請への要望が多いことが明らかになりました。また、現在実施されていない粗大ごみ戸別収集の申込が全体で最多となっており、要望が大きいことが分かりました。

○電子申請の普及について

「その場で質問や相談ができない」が46.3%、また「電子申請で行える申請・届出の種類がわからない」が41.4%と多くの方が回答しています。回答が多かった2つの問題解決に取り組むことが重要だと考えます。電子申請で行える申請・届出の種類を調べる方法では「市のウェブサイト」と回答した方が52.6%と最も多いことから、ウェブサイトでの情報発信をさらに充実したものにすることが重要だと考えます。

【水道に対する意識と要望】について

○「水道水の水質」について

全ての世代で半数以上の方が水道水の水質に興味・関心があると回答したことから、良好な水道水の指標である水質検査結果についての広報と、良質な水道水をPRしていくことが重要であると考えます。また、安全な水の供給が重要と考えます。

○「災害対策」について

水道施設の耐震化については、全ての世代で「非常に重要である」「重要である」を回答した方が93.1%と多く、また「耐震化を実施すべき」と回答した方が87.7%と多かったことから水道施設の耐震化が重要と考えます。また「耐震化を実施すべきだと思うが、耐震化の時期は多少遅れても構わないので、水道料金への影響をできるだけ抑えてほしい」と回答された方が48.8%だったことから、安全な水道水を安定供給するための耐震化事業に要する費用についての広報活動が必要だと考えます。一方で、各ご家庭でも災害に備えていただくよう、飲料水備蓄の啓発を継続することも重要と考えます。

○「水道料金やサービス」について

水道料金を「適正だと思う」「やや安いと思う」「安いと思う」と回答された方が55.0%と多く、料金にご理解いただけていることが分かりました。広報誌「水de報（みずでっぽう）」については、気になる記事があれば読む人が多く、興味を引く紙面づくりが重要だと考えます。水道に求めるサービスとしては「水質の安全」が最も求められていることから、安全な水質の水道の供給が最重要と考えます。

【SDGs】について

○SDGsについて

興味がある目標については、40.8%の方が「すべての人に健康と福祉を」と回答しており、健康に関する関心が最も高いことが分かりました。一方で、SDGsの達成に向けては、主に行政が取り組むべきと回答した方が58.6%と最も多く、市として、より一層SDGsに取り組むことが求められていると考えます。

○SDGsに取り組んでいる企業・団体について

SDGsに取り組んでいる企業・団体に対して、76.7%の方がよいイメージを持っており、社会的な好印象を与えていることが分かりました。SDGsに関する商品やサービスを利用したい方も91.0%と非常に高く、社会的な好印象を与え、さらには商品やサービスにもよい影響があるといった結果になりました。企業・団体に積極的に取り組んでほしい目標として、「働きがいも経済成長も」「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「産業と技術革新の基盤をつくろう」「つくる責任つかう責任」の順に割合が高く、経済に関する取り組みが求められていると考えます。

○SDGs達成のため、市が取り組むべきことについて

46.4%と半数近くの方が「市が取り組んでいるとは思わない」と回答しているため、市の取り組みについて広報活動することが重要だと考えます。

アンケート結果を踏まえ、一宮市のSDGsを推進するため、企業・団体・教育機関などあらゆる分野の関係者と協力しながらSDGsに取り組み、市民の皆さまのご期待に沿えるまちづくりを進めていきたいと考えます。

5・その他

- ・集計結果については、表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が全体を示す数値と一致しない場合があります。
- ・報告書中の「n」は、その質問に対する回答総数です。
- ・年齢不明の調査票があるため、年齢別の数値の合計が、全体の数値とは一致しない場合があります。

■標本誤差について

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際はその手間や費用を考慮して適切な数を抽出し調査するため、アンケートの回答結果に誤差を生じます。

それを標本誤差といいます。標本誤差は次の計算式によって算出できます。

なお、kは信頼率による定数で、一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となります。信頼率95%とは、100回同じ調査を行えば、95回はその標本誤差の範囲内に収まるという意味です。

$$(\text{標本誤差}) = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団

n：有効回答数

k：信頼率による定数(※)

p：回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

例えば、「あなたは携帯端末を持っていますか。」というアンケート調査を、380,000人の市民の方から無作為に3,000人を選んで実施して、n:有効回答数が990人、「はい」と回答した割合が82.0%であった場合、M:380,000、p:0.82、k:1.96を当てはめて計算すると、標本誤差は約2.39%となります。約±2.39%の誤差を生じることとなりますので、その回答は(95%の確率で)79.61%~84.39%(82±2.39%)の範囲内となります。

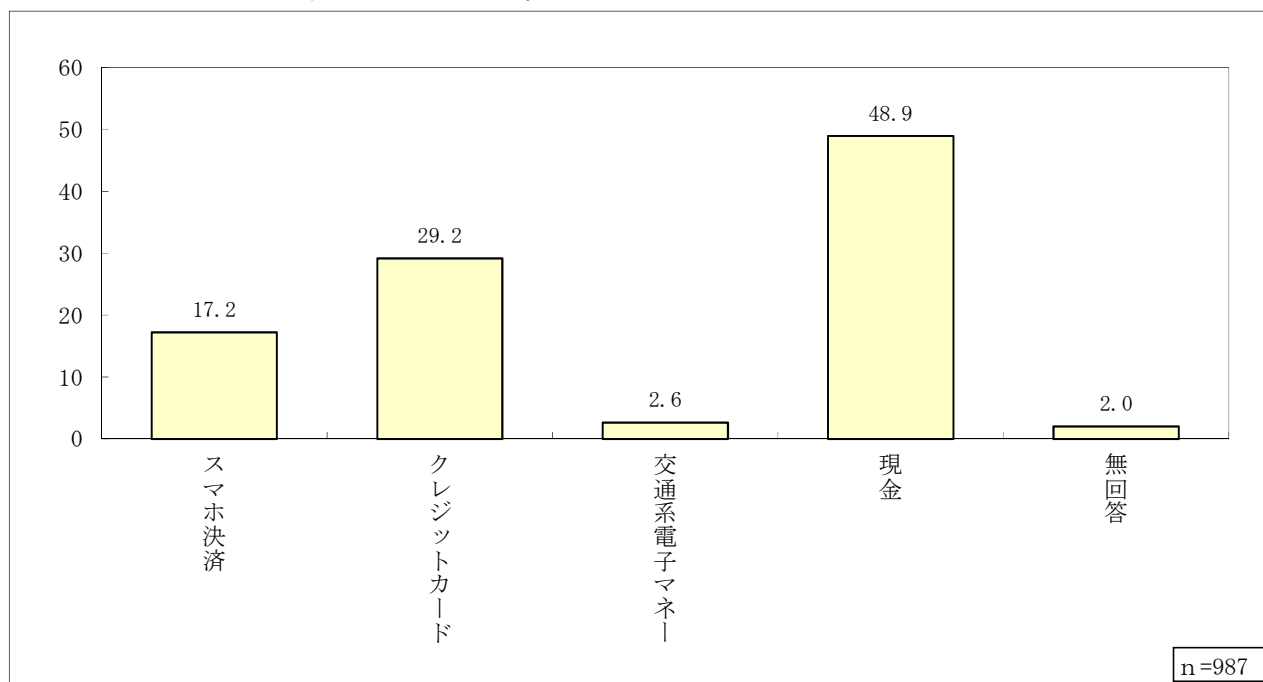
(注) 同じ設問を経年的に調査するときなどは、この標本誤差を踏まえて分析する必要があります。

II・調査結果

【キャッシュレス決済と電子申請】について

(1) 「キャッシュレス決済の利用」について

問1 普段よく利用する決済手段はどれですか。

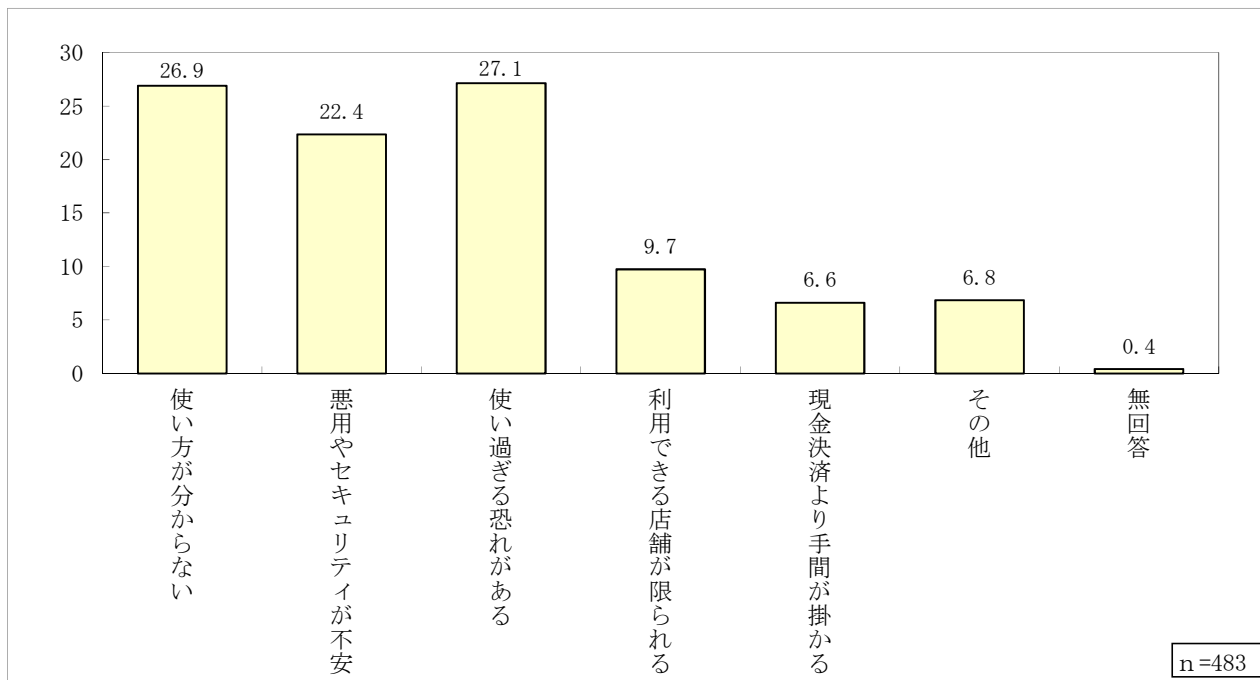


		合計	スマホ決済	クレジットカード	交通系電子マネー	現金	無回答
全体		987 100.0	170 17.2	288 29.2	26 2.6	483 48.9	20 2.0
年代別	10代	19 100.0	2 10.5	1 5.3	3 15.8	13 68.4	0 0.0
	20代	83 100.0	30 36.1	28 33.7	0 0.0	24 28.9	1 1.2
	30代	119 100.0	41 34.5	32 26.9	0 0.0	46 38.7	0 0.0
	40代	174 100.0	37 21.3	64 36.8	4 2.3	68 39.1	1 0.6
	50代	198 100.0	38 19.2	61 30.8	8 4.0	88 44.4	3 1.5
	60代	140 100.0	13 9.3	51 36.4	4 2.9	70 50.0	2 1.4
	70代	146 100.0	6 4.1	37 25.3	5 3.4	91 62.3	7 4.8
	80代以上	101 100.0	3 3.0	14 13.9	2 2.0	77 76.2	5 5.0

【コメント】

キャッシュレス決済の合計は49.0%で、現金決済とほぼ同じであることが分かりました。20代～40代ではキャッシュレス決済の割合が60%とやや高く、若い世代になるほど、スマホ決済の割合が高まることが分かりました。一方、70代以上では現金比率が高くなることが分かりました。

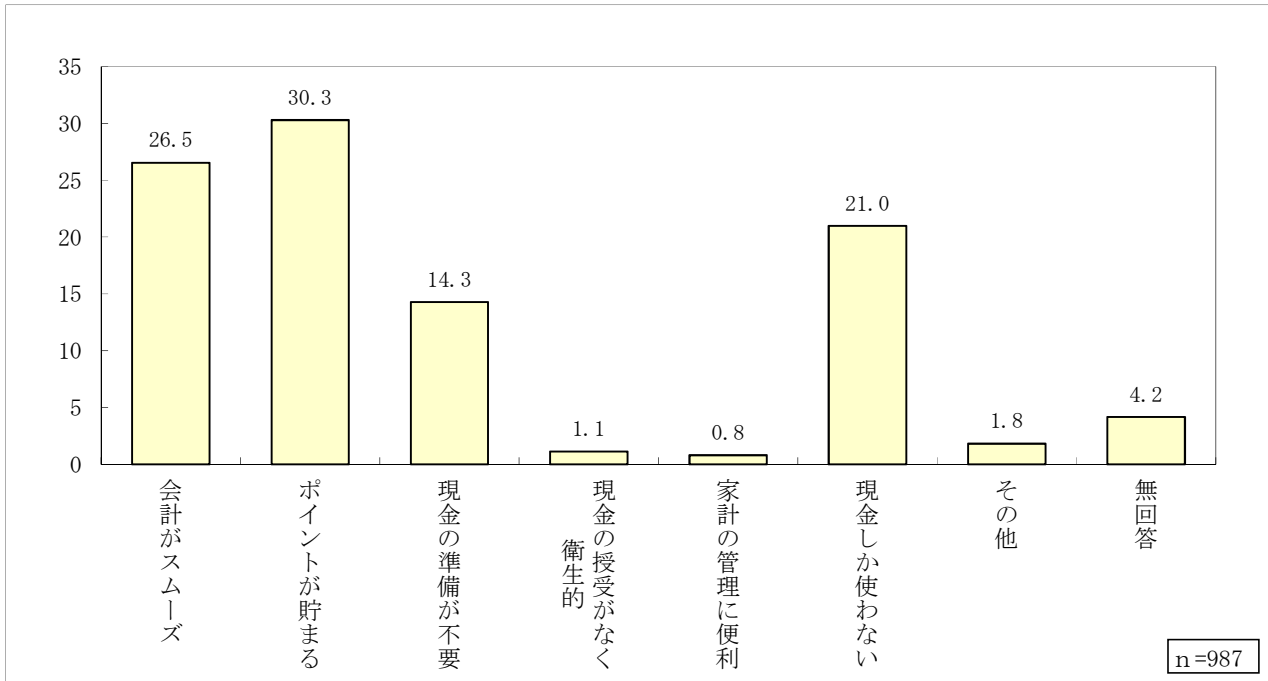
問1で「現金」を選択された方にお尋ねします。
 問2 キャッシュレス決済を利用しない理由はどれですか。



		合計	使い方が分からない	悪用やセキュリティが不安	使い過ぎる恐れがある	利用できる店舗に限られる	現金決済より手間が掛かる	その他	無回答
全体		483 100.0	130 26.9	108 22.4	131 27.1	47 9.7	32 6.6	33 6.8	2 0.4
年代別	10代	13 100.0	1 7.7	2 15.4	3 23.1	2 15.4	3 23.1	2 15.4	0 0.0
	20代	24 100.0	0 0.0	5 20.8	10 41.7	1 4.2	4 16.7	3 12.5	1 4.2
	30代	46 100.0	3 6.5	11 23.9	19 41.3	7 15.2	0 0.0	6 13.0	0 0.0
	40代	68 100.0	3 4.4	20 29.4	32 47.1	5 7.4	5 7.4	3 4.4	0 0.0
	50代	88 100.0	12 13.6	22 25.0	24 27.3	16 18.2	6 6.8	8 9.1	0 0.0
	60代	70 100.0	19 27.1	19 27.1	20 28.6	4 5.7	2 2.9	6 8.6	0 0.0
	70代	91 100.0	40 44.0	20 22.0	15 16.5	7 7.7	6 6.6	3 3.3	0 0.0
	80代以上	77 100.0	51 66.2	7 9.1	7 9.1	4 5.2	5 6.5	2 2.6	1 1.3

【コメント】
 60代以上では「使い方が分からない」と回答した割合が高く、問1の結果を考慮すると「使い方が分からない」ため「スマホ決済」を利用していないことが推察されます。また20代～40代では「使い過ぎる恐れがある」と回答した割合が高いことが推察されます。

問3 キャッシュレス決済を利用する理由はどれですか。

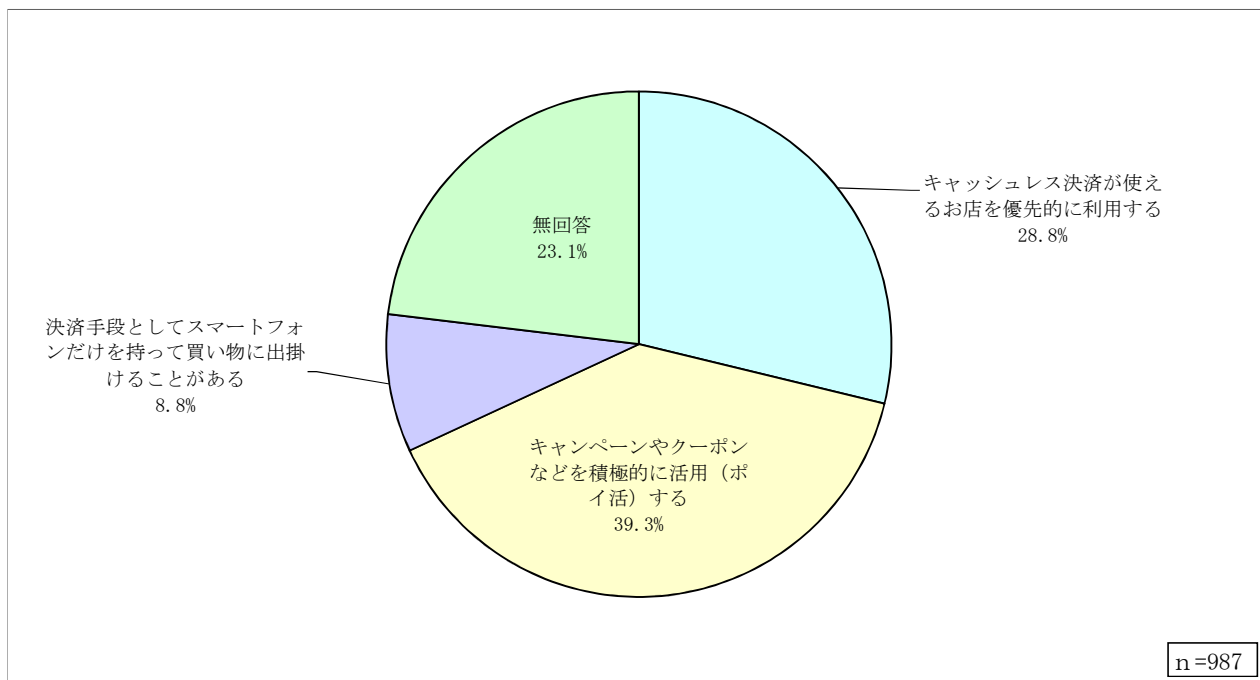


		合計	会計がスムーズ	ポイントが貯まる	現金の準備が不要	現金の授受がなく衛生的	家計の管理に便利	現金しか使わない	その他	無回答
全体		987 100.0	262 26.5	299 30.3	141 14.3	11 1.1	8 0.8	207 21.0	18 1.8	41 4.2
年代別	10代	19 100.0	7 36.8	5 26.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0	5 26.3	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	34 41.0	27 32.5	12 14.5	0 0.0	2 2.4	3 3.6	3 3.6	2 2.4
	30代	119 100.0	45 37.8	40 33.6	21 17.6	2 1.7	0 0.0	11 9.2	0 0.0	0 0.0
	40代	174 100.0	47 27.0	76 43.7	28 16.1	1 0.6	1 0.6	17 9.8	3 1.7	1 0.6
	50代	198 100.0	61 30.8	66 33.3	27 13.6	4 2.0	2 1.0	27 13.6	5 2.5	6 3.0
	60代	140 100.0	31 22.1	42 30.0	23 16.4	4 2.9	2 1.4	29 20.7	3 2.1	6 4.3
	70代	146 100.0	21 14.4	36 24.7	17 11.6	0 0.0	0 0.0	55 37.7	3 2.1	14 9.6
	80代以上	101 100.0	15 14.9	6 5.9	11 10.9	0 0.0	1 1.0	56 55.4	1 1.0	11 10.9

【コメント】

30代以下では「会計がスムーズ」の割合が高く、40代～70代では反対に「ポイントが貯まる」の割合が高くなります。問1の結果を考慮すると、20代～30代では「会計がスムーズ」の理由から「スマホ決済」を利用しており、40代～70代では「ポイントが貯まる」の理由から「クレジットカード」を利用していることが推察されます。

問4 キャッシュレス決済に関する行動で当てはまるものはどれですか。



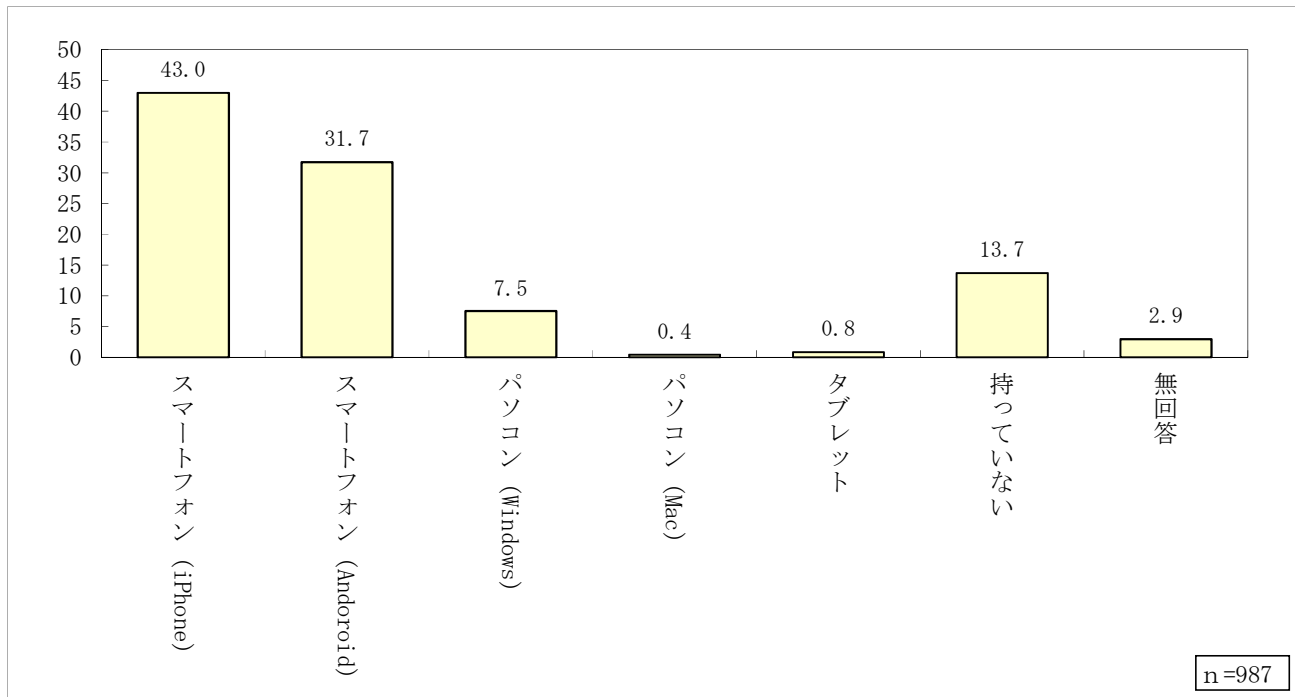
		合計	キャッシュレス決済が使えるお店を優先的に利用する	キャンペーンやクーポンなどを積極的に活用（ポイ活）する	決済手段としてスマートフォンだけを持って買い物に出掛けることがある	無回答
全体		987 100.0	284 28.8	388 39.3	87 8.8	228 23.1
年代別	10代	19 100.0	4 21.1	10 52.6	2 10.5	3 15.8
	20代	83 100.0	25 30.1	37 44.6	17 20.5	4 4.8
	30代	119 100.0	33 27.7	54 45.4	22 18.5	10 8.4
	40代	174 100.0	51 29.3	91 52.3	19 10.9	13 7.5
	50代	198 100.0	67 33.8	96 48.5	12 6.1	23 11.6
	60代	140 100.0	44 31.4	47 33.6	8 5.7	41 29.3
	70代	146 100.0	35 24.0	36 24.7	3 2.1	72 49.3
	80代以上	101 100.0	24 23.8	15 14.9	4 4.0	58 57.4

【コメント】

「キャンペーンやクーポンなどを積極的に活用（ポイ活）する」と回答した方は39.3%でした。年代別では10代・40代が52%以上と割合が高く、年代で差があることが分かりました。一方で「キャッシュレス決済が使えるお店を優先的に利用する」と回答した方は全ての世代で一定割合いることが分かりました。

(2) 「電子申請の利用」について

問1 普段利用している端末は何ですか。

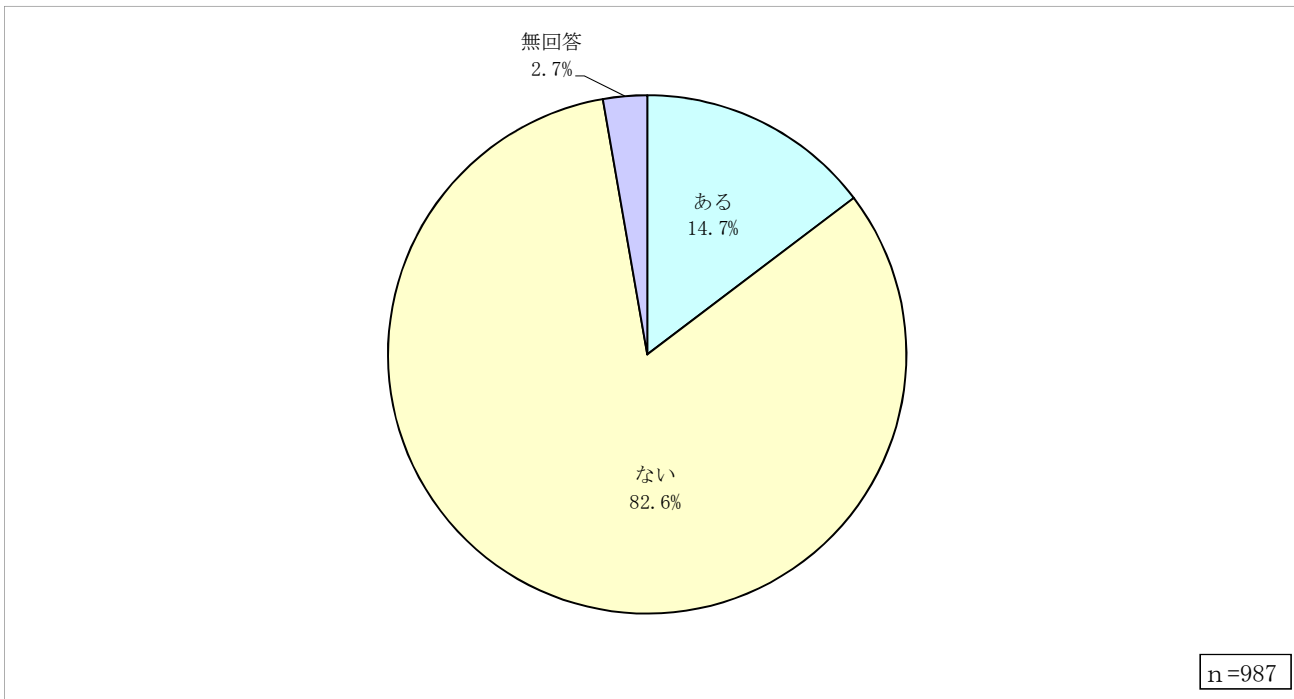


		合計	スマートフォン (iPhone)	スマートフォン (Android)	パソコン (Windows)	パソコン (Mac)	タブレット	持っていない	無回答
全体		987 100.0	424 43.0	313 31.7	74 7.5	4 0.4	8 0.8	135 13.7	29 2.9
年代別	10代	19 100.0	15 78.9	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	20代	83 100.0	64 77.1	18 21.7	0 0.0	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	119 100.0	75 63.0	37 31.1	6 5.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0
	40代	174 100.0	88 50.6	73 42.0	6 3.4	2 1.1	0 0.0	4 2.3	1 0.6
	50代	198 100.0	95 48.0	76 38.4	11 5.6	0 0.0	2 1.0	8 4.0	6 3.0
	60代	140 100.0	42 30.0	55 39.3	22 15.7	1 0.7	3 2.1	14 10.0	3 2.1
	70代	146 100.0	26 17.8	41 28.1	22 15.1	0 0.0	2 1.4	47 32.2	8 5.5
	80代以上	101 100.0	17 16.8	9 8.9	7 6.9	0 0.0	1 1.0	58 57.4	9 8.9

【コメント】

60代から端末の非保有者が増加し、80代以上では57.4%に達します。また、60代～70代では「パソコン (Windows)」の利用者が15%以上で、他の年代よりも高くなっています。

問2 市役所の申請手続きを電子申請で行ったことはありますか。

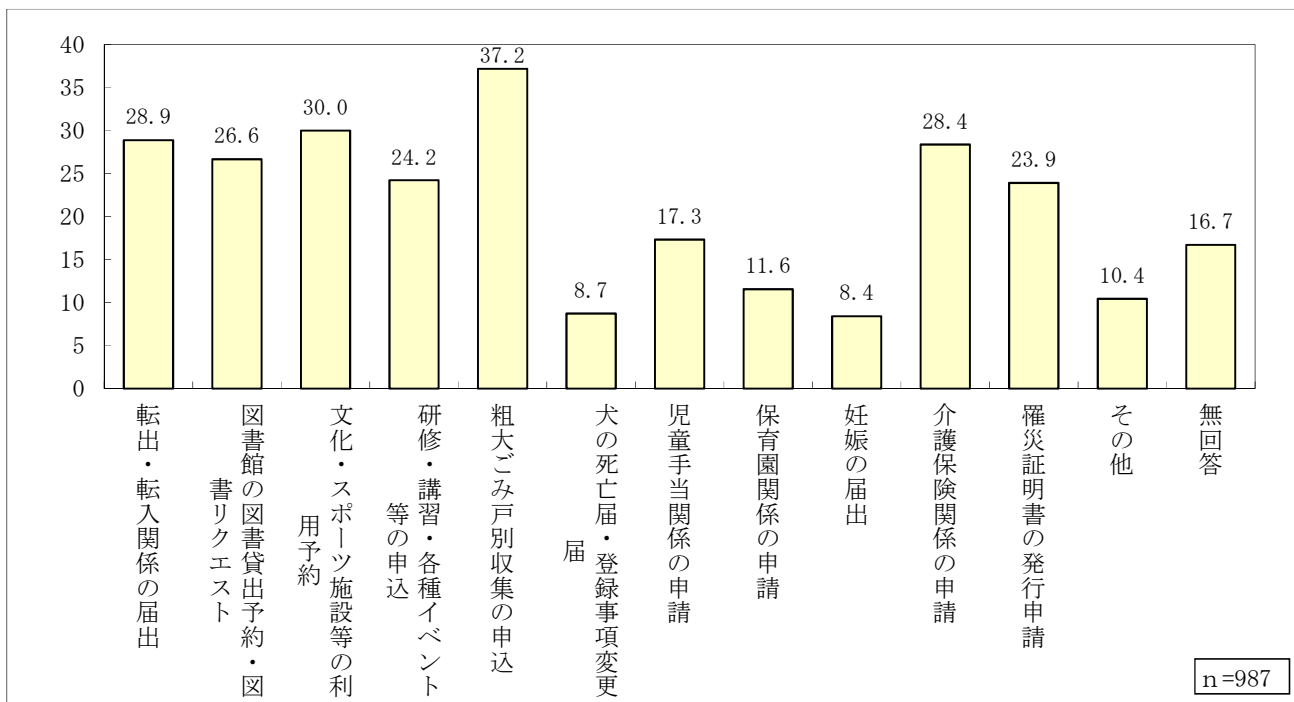


		合計	ある	ない	無回答
全体		987 100.0	145 14.7	815 82.6	27 2.7
年代別	10代	19 100.0	2 10.5	17 89.5	0 0.0
	20代	83 100.0	12 14.5	70 84.3	1 1.2
	30代	119 100.0	29 24.4	88 73.9	2 1.7
	40代	174 100.0	41 23.6	131 75.3	2 1.1
	50代	198 100.0	33 16.7	162 81.8	3 1.5
	60代	140 100.0	20 14.3	117 83.6	3 2.1
	70代	146 100.0	5 3.4	135 92.5	6 4.1
	80代以上	101 100.0	3 3.0	89 88.1	9 8.9

【コメント】

82.6%の方が電子申請を行ったことがないことが分かりました。一方で、30代～40代では約24%、20代・50代・60代では約15%の方が、市役所の申請手続きを電子申請で行ったことがあるということが分かりました。

問3 電子申請で行いたい申請・届出はどれですか。



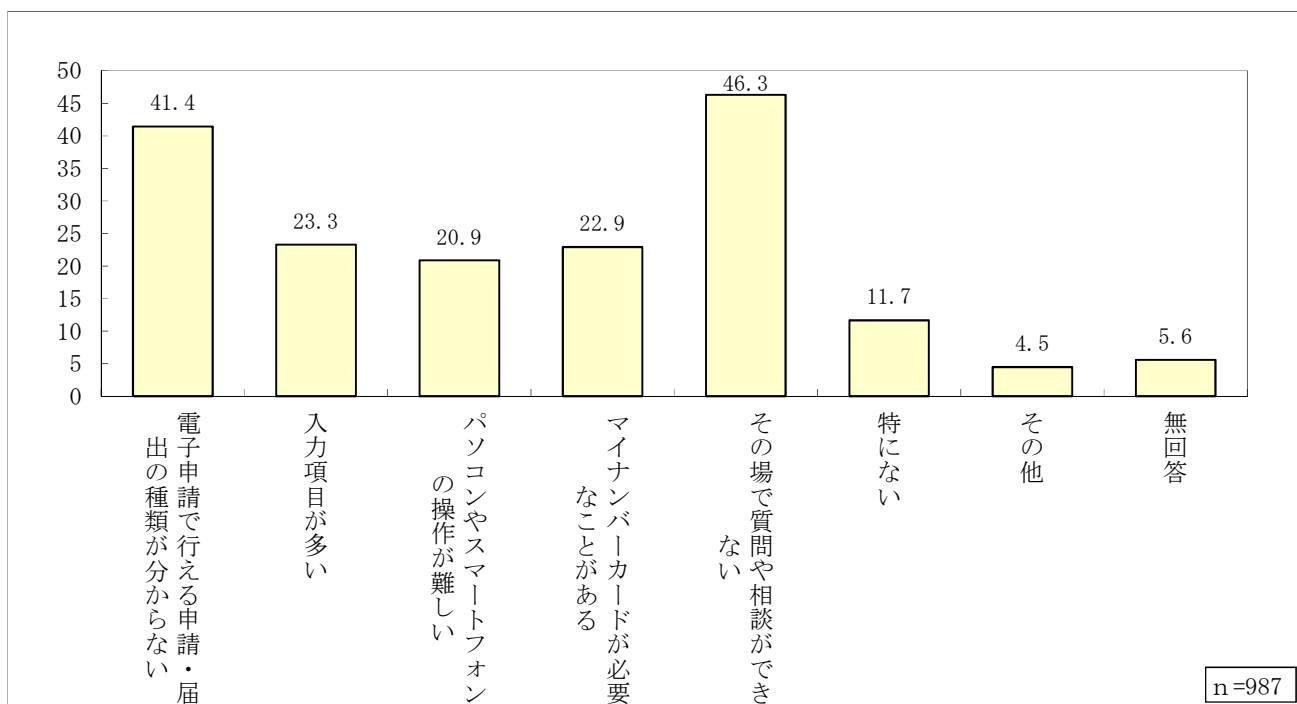
		合計	転出・転入関係の届出	図書館の図書貸出予約・図書リクエスト	文化・スポーツ施設等の利用予約	研修・講習・各種イベント等の申込	粗大ごみ戸別収集の申込	犬の死亡届・登録事項変更届	児童手当関係の申請	保育園関係の申請
全体		987 100.0	285 28.9	263 26.6	296 30.0	239 24.2	367 37.2	86 8.7	171 17.3	114 11.6
年代別	10代	19 100.0	6 31.6	10 52.6	12 63.2	8 42.1	5 26.3	4 21.1	4 21.1	3 15.8
	20代	83 100.0	46 55.4	27 32.5	31 37.3	25 30.1	32 38.6	9 10.8	30 36.1	28 33.7
	30代	119 100.0	56 47.1	42 35.3	51 42.9	47 39.5	54 45.4	19 16.0	61 51.3	52 43.7
	40代	174 100.0	63 36.2	65 37.4	67 38.5	50 28.7	78 44.8	16 9.2	56 32.2	17 9.8
	50代	198 100.0	61 30.8	64 32.3	72 36.4	55 27.8	99 50.0	22 11.1	17 8.6	9 4.5
	60代	140 100.0	34 24.3	35 25.0	39 27.9	33 23.6	56 40.0	9 6.4	3 2.1	4 2.9
	70代	146 100.0	9 6.2	15 10.3	20 13.7	16 11.0	30 20.5	6 4.1	0 0.0	0 0.0
	80代以上	101 100.0	9 8.9	5 5.0	4 4.0	5 5.0	11 10.9	1 1.0	0 0.0	1 1.0

		合計	妊娠の届出	介護保険関係の申請	罹災証明書の発行申請	その他	無回答
全体		987 100.0	83 8.4	280 28.4	236 23.9	103 10.4	165 16.7
年代別	10代	19 100.0	3 15.8	2 10.5	2 10.5	1 5.3	1 5.3
	20代	83 100.0	29 34.9	18 21.7	20 24.1	8 9.6	7 8.4
	30代	119 100.0	30 25.2	36 30.3	35 29.4	9 7.6	1 0.8
	40代	174 100.0	12 6.9	45 25.9	55 31.6	13 7.5	8 4.6
	50代	198 100.0	9 4.5	62 31.3	63 31.8	15 7.6	26 13.1
	60代	140 100.0	0 0.0	46 32.9	24 17.1	17 12.1	25 17.9
	70代	146 100.0	0 0.0	37 25.3	27 18.5	21 14.4	53 36.3
	80代以上	101 100.0	0 0.0	31 30.7	8 7.9	19 18.8	41 40.6

【コメント】

個別の手続で、それぞれの年代の生活に多く関わるものへの要望が大きいです。

問4 電子申請について、困ることや不安に感じることはどれですか。

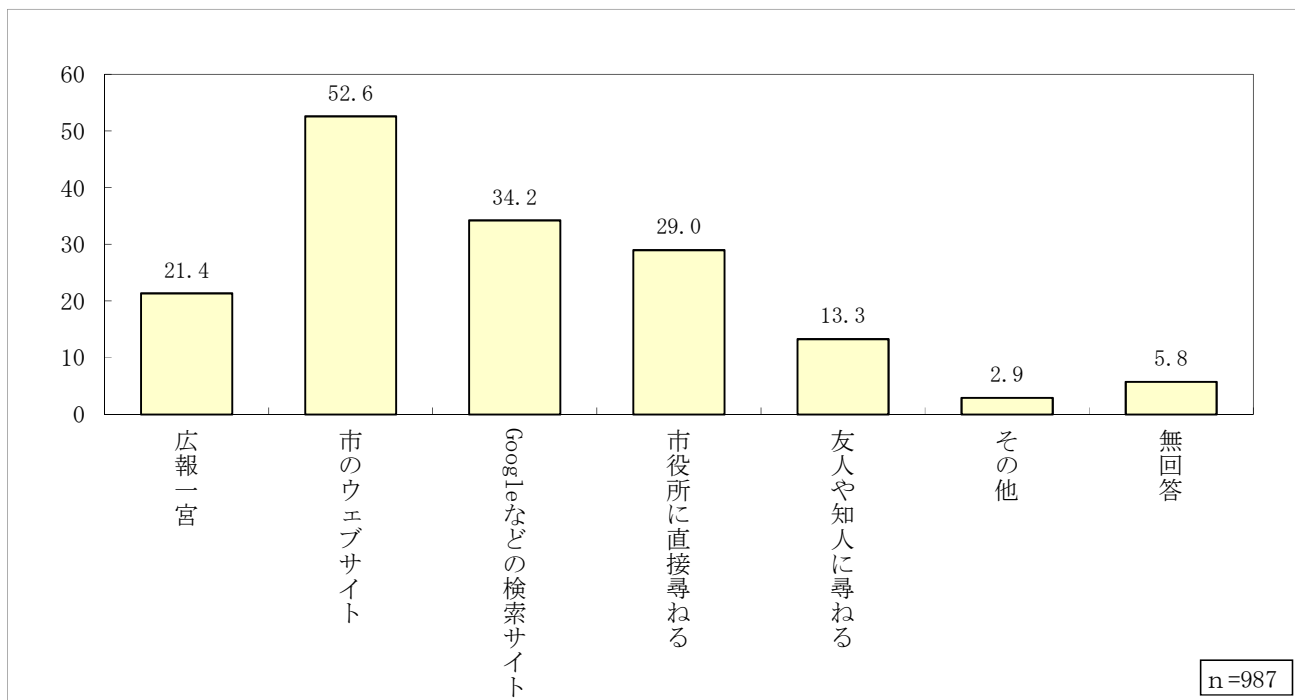


		合計	電子申請で行える申請・届出の種類が分からない	入力項目が多い	パソコンやスマートフォンの操作が難しい	マイナンバーカードが必要などがある	その場で質問や相談ができない	特になし	その他	無回答
全体		987 100.0	409 41.4	230 23.3	206 20.9	226 22.9	457 46.3	115 11.7	44 4.5	55 5.6
年代別	10代	19 100.0	6 31.6	5 26.3	1 5.3	5 26.3	8 42.1	6 31.6	1 5.3	0 0.0
	20代	83 100.0	38 45.8	18 21.7	3 3.6	29 34.9	37 44.6	9 10.8	3 3.6	1 1.2
	30代	119 100.0	53 44.5	31 26.1	4 3.4	38 31.9	52 43.7	19 16.0	4 3.4	0 0.0
	40代	174 100.0	91 52.3	38 21.8	21 12.1	44 25.3	83 47.7	15 8.6	5 2.9	2 1.1
	50代	198 100.0	85 42.9	63 31.8	42 21.2	52 26.3	105 53.0	28 14.1	8 4.0	5 2.5
	60代	140 100.0	50 35.7	33 23.6	37 26.4	34 24.3	76 54.3	14 10.0	10 7.1	6 4.3
	70代	146 100.0	50 34.2	27 18.5	56 38.4	15 10.3	60 41.1	14 9.6	7 4.8	21 14.4
	80代以上	101 100.0	32 31.7	14 13.9	40 39.6	8 7.9	35 34.7	9 8.9	6 5.9	18 17.8

【コメント】

「その場で質問や相談ができない」と回答した方が46.3%と多く、10代・50代～70代で最も多い回答となりました。一方で20代～40代では「電子申請で行える申請・届出の種類が分からない」が最も多い回答となり、この2つが大きな課題であることが分かりました。

問5 電子申請で行える申請・届出の種類を知りたいとき、どのような方法で調べますか。

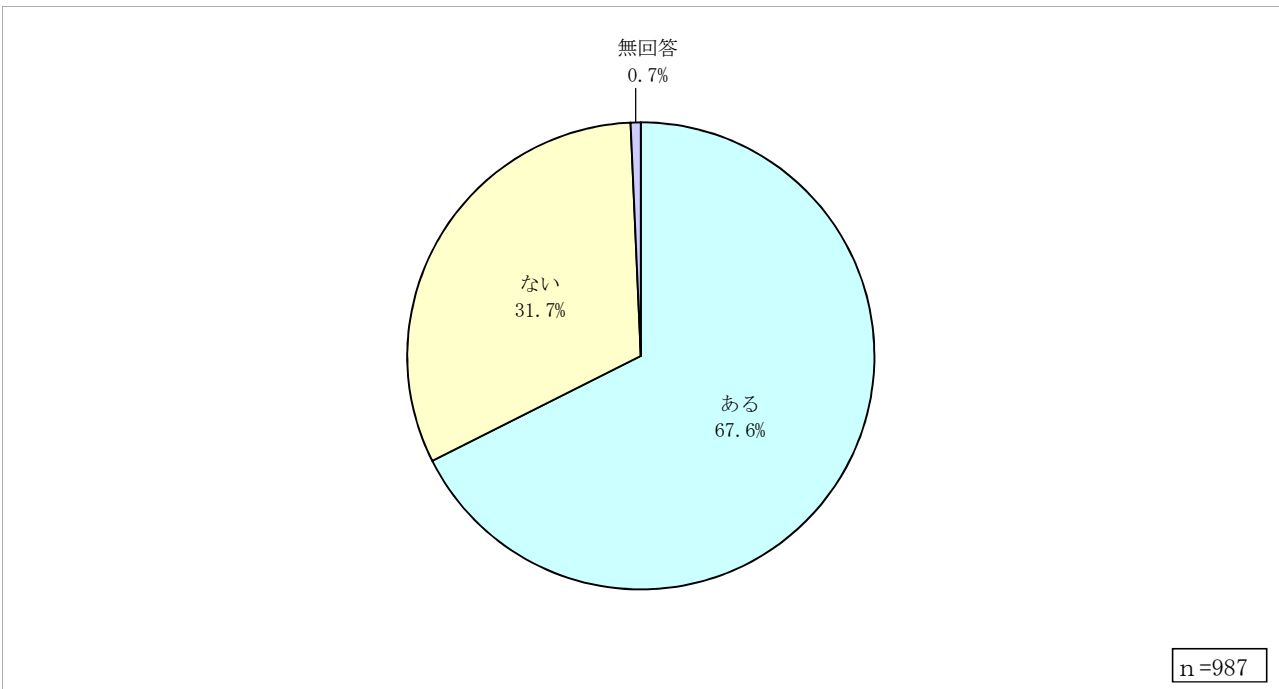


		合計	広報一宮	市のウェブサイト	Googleなどの検索サイト	市役所に直接尋ねる	友人や知人に尋ねる	その他	無回答
全体		987 100.0	211 21.4	519 52.6	338 34.2	286 29.0	131 13.3	29 2.9	57 5.8
年代別	10代	19 100.0	3 15.8	10 52.6	15 78.9	1 5.3	4 21.1	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	8 9.6	51 61.4	59 71.1	6 7.2	13 15.7	0 0.0	0 0.0
	30代	119 100.0	22 18.5	95 79.8	66 55.5	19 16.0	8 6.7	1 0.8	0 0.0
	40代	174 100.0	33 19.0	139 79.9	68 39.1	31 17.8	14 8.0	2 1.1	2 1.1
	50代	198 100.0	46 23.2	128 64.6	78 39.4	62 31.3	20 10.1	1 0.5	6 3.0
	60代	140 100.0	40 28.6	68 48.6	32 22.9	54 38.6	18 12.9	8 5.7	6 4.3
	70代	146 100.0	43 29.5	23 15.8	12 8.2	64 43.8	31 21.2	5 3.4	23 15.8
	80代以上	101 100.0	15 14.9	3 3.0	7 6.9	48 47.5	22 21.8	12 11.9	18 17.8

【コメント】
「市のウェブサイト」と回答した方が52.6%と最も多いことが分かりました。「ウェブサイト」以外では10代～20代は「Googleなどの検索サイト」が多く、70代以上は「市役所に直接尋ねる」が多いことが分かりました。

【水道に対する意識と要望】について

問1 市の水道水の水質について興味や関心はありますか。

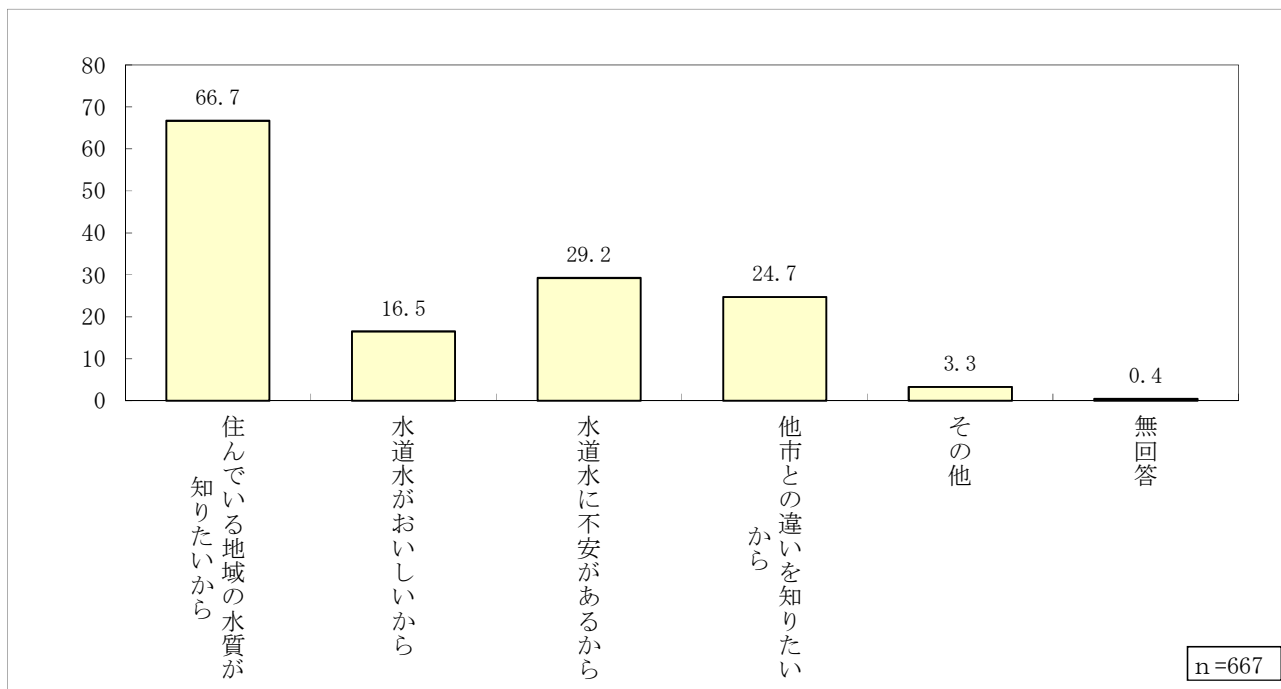


		合計	ある	ない	無回答
全体		987 100.0	667 67.6	313 31.7	7 0.7
年齢別	10代	19 100.0	10 52.6	9 47.4	0 0.0
	20代	83 100.0	45 54.2	38 45.8	0 0.0
	30代	119 100.0	74 62.2	45 37.8	0 0.0
	40代	174 100.0	122 70.1	51 29.3	1 0.6
	50代	198 100.0	139 70.2	59 29.8	0 0.0
	60代	140 100.0	109 77.9	31 22.1	0 0.0
	70代	146 100.0	99 67.8	46 31.5	1 0.7
	80代以上	101 100.0	66 65.3	30 29.7	5 5.0

【コメント】

「ある」と回答した方が67.6%と、多くの人が興味・関心をもっていることが分かりました。最も割合が低かった10代でも52.6%の方が興味・関心をもっていることが分かりました。

問1で「ある」を選択された方にお尋ねします。「ない」を選択された方は問3へ。
 問2 「ある」を選択された理由はどれですか。

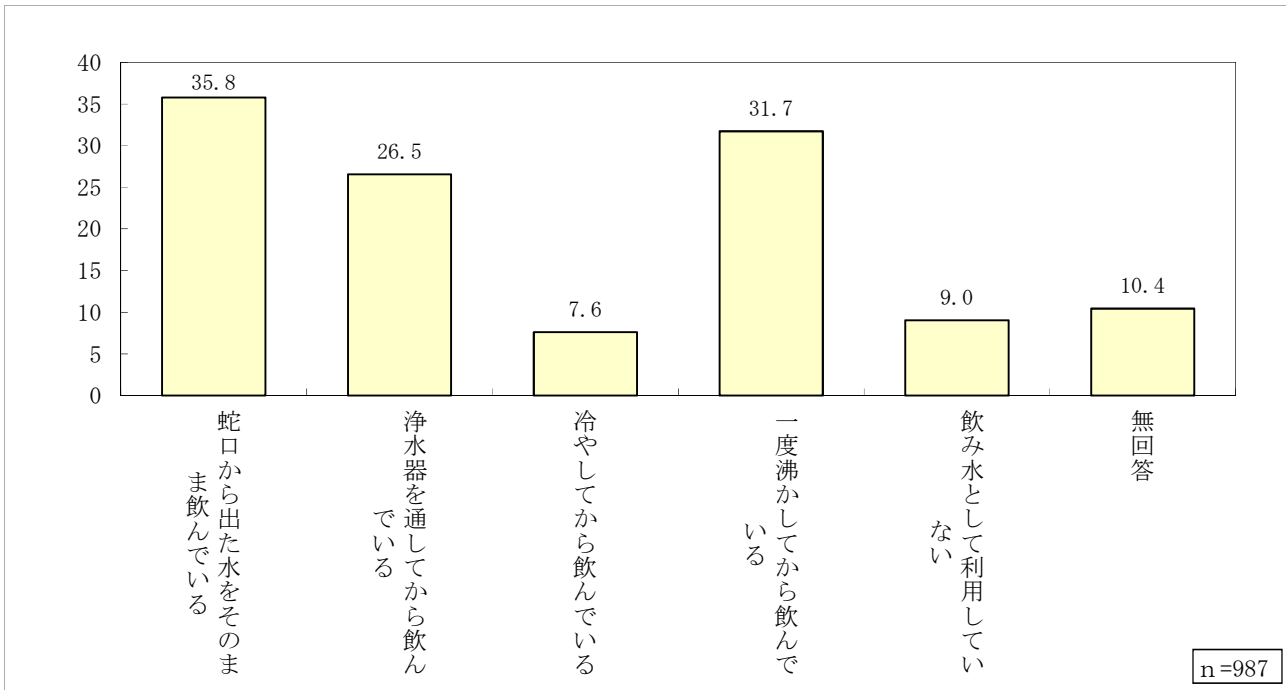


		合計	住んでいる地域の水質を知りたいから	水道水がおいしいから	水道水に不安があるから	他市との違いを知りたいから	その他	無回答
全体		667 100.0	445 66.7	110 16.5	195 29.2	165 24.7	22 3.3	3 0.4
年齢別	10代	10 100.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0
	20代	45 100.0	26 57.8	3 6.7	20 44.4	15 33.3	2 4.4	0 0.0
	30代	74 100.0	55 74.3	6 8.1	31 41.9	20 27.0	0 0.0	0 0.0
	40代	122 100.0	87 71.3	16 13.1	35 28.7	35 28.7	4 3.3	0 0.0
	50代	139 100.0	93 66.9	22 15.8	43 30.9	28 20.1	7 5.0	0 0.0
	60代	109 100.0	75 68.8	22 20.2	25 22.9	29 26.6	5 4.6	1 0.9
	70代	99 100.0	66 66.7	20 20.2	21 21.2	27 27.3	2 2.0	1 1.0
	80代以上	66 100.0	38 57.6	19 28.8	15 22.7	7 10.6	2 3.0	1 1.5

【コメント】

「住んでいる地域の水質を知りたいから」と回答の方が66.7%と最も多く、水質に関心があることが分かりました。

問3 普段、水道水をどのようにして飲んでいきますか。

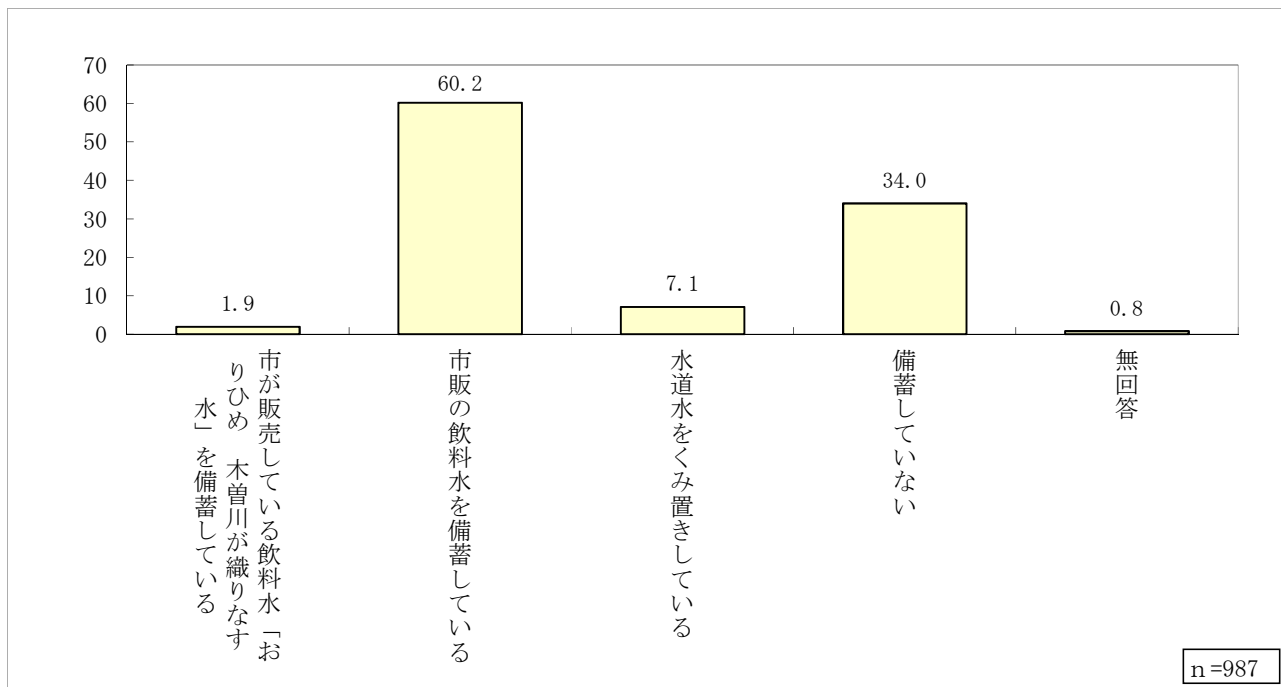


		合計	蛇口から出た水をそのまま飲んでいる	浄水器を通してから飲んでいる	冷やしてから飲んでいる	一度沸かしてから飲んでいる	飲み水として利用していない	無回答
全体		987 100.0	353 35.8	262 26.5	75 7.6	313 31.7	89 9.0	103 10.4
年齢別	10代	19 100.0	10 52.6	3 15.8	2 10.5	5 26.3	1 5.3	1 5.3
	20代	83 100.0	19 22.9	27 32.5	11 13.3	29 34.9	13 15.7	5 6.0
	30代	119 100.0	29 24.4	45 37.8	6 5.0	37 31.1	12 10.1	9 7.6
	40代	174 100.0	65 37.4	54 31.0	13 7.5	49 28.2	18 10.3	16 9.2
	50代	198 100.0	71 35.9	56 28.3	16 8.1	62 31.3	23 11.6	15 7.6
	60代	140 100.0	53 37.9	41 29.3	9 6.4	44 31.4	11 7.9	16 11.4
	70代	146 100.0	65 44.5	17 11.6	10 6.8	51 34.9	7 4.8	25 17.1
	80代以上	101 100.0	40 39.6	18 17.8	6 5.9	34 33.7	4 4.0	15 14.9

【コメント】

80.6%の方が水道水を飲み水として利用しており、これからも安心して飲んでいただけるよう安全な水の供給が重要と考えます。

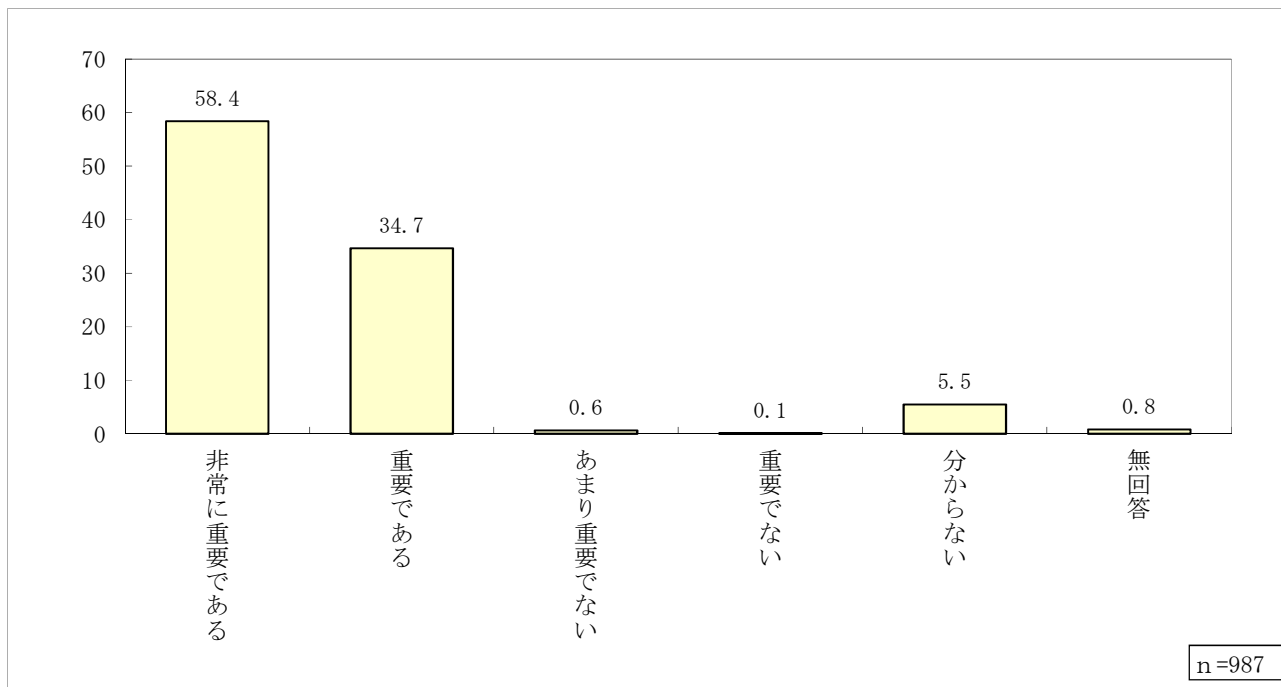
問4 災害対策として飲料水の備蓄を行っていますか。



		合計	市が販売している飲料水「おりひめ 木曾川が織りなす水」を備蓄している	市販の飲料水を備蓄している	水道水をくみ置きしている	備蓄していない	無回答
全体		987 100.0	19 1.9	594 60.2	70 7.1	336 34.0	8 0.8
年齢別	10代	19 100.0	1 5.3	9 47.4	1 5.3	9 47.4	0 0.0
	20代	83 100.0	0 0.0	43 51.8	3 3.6	39 47.0	0 0.0
	30代	119 100.0	2 1.7	74 62.2	2 1.7	41 34.5	0 0.0
	40代	174 100.0	2 1.1	119 68.4	6 3.4	48 27.6	1 0.6
	50代	198 100.0	5 2.5	122 61.6	12 6.1	64 32.3	2 1.0
	60代	140 100.0	2 1.4	91 65.0	13 9.3	44 31.4	0 0.0
	70代	146 100.0	6 4.1	83 56.8	16 11.0	52 35.6	1 0.7
	80代以上	101 100.0	1 1.0	50 49.5	17 16.8	35 34.7	4 4.0

【コメント】
飲料水の備蓄を行っている方は全体で65.2%でした。年代別で見ると30代～60代では65%以上と割合が高い一方で、10代～20代では約53%と割合が低くなっています。

問5 市では地震に強い水道管に入れ替える工事など実施していますが、市が進めている水道施設の耐震化について、どう思いますか。

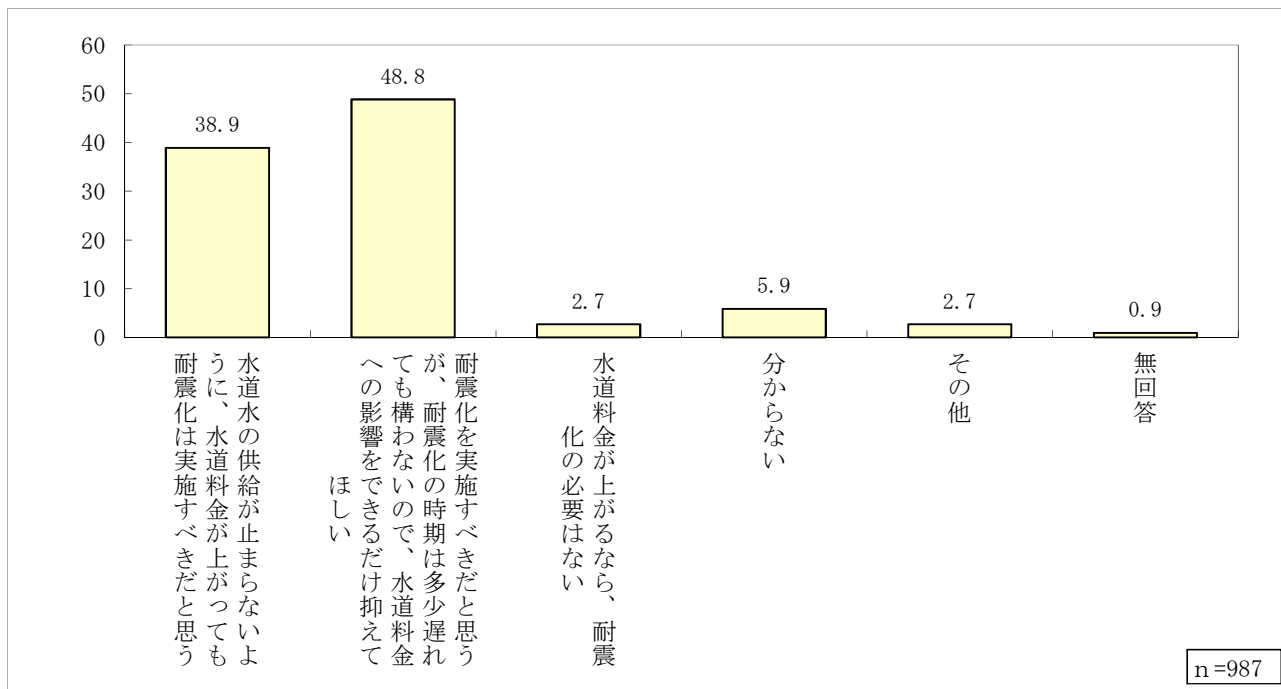


		合計	非常に重要である	重要である	あまり重要でない	重要でない	分からない	無回答
全体		987 100.0	576 58.4	342 34.7	6 0.6	1 0.1	54 5.5	8 0.8
年齢別	10代	19 100.0	9 47.4	7 36.8	0 0.0	1 5.3	2 10.5	0 0.0
	20代	83 100.0	51 61.4	27 32.5	0 0.0	0 0.0	5 6.0	0 0.0
	30代	119 100.0	64 53.8	42 35.3	1 0.8	0 0.0	11 9.2	1 0.8
	40代	174 100.0	99 56.9	64 36.8	1 0.6	0 0.0	9 5.2	1 0.6
	50代	198 100.0	109 55.1	78 39.4	1 0.5	0 0.0	9 4.5	1 0.5
	60代	140 100.0	92 65.7	38 27.1	3 2.1	0 0.0	7 5.0	0 0.0
	70代	146 100.0	85 58.2	56 38.4	0 0.0	0 0.0	5 3.4	0 0.0
	80代以上	101 100.0	64 63.4	28 27.7	0 0.0	0 0.0	4 4.0	5 5.0

【コメント】

「非常に重要である」「重要である」と回答した方が全体で93.1%と、全ての世代で「水道施設の耐震化」が求められていることが分かりました。

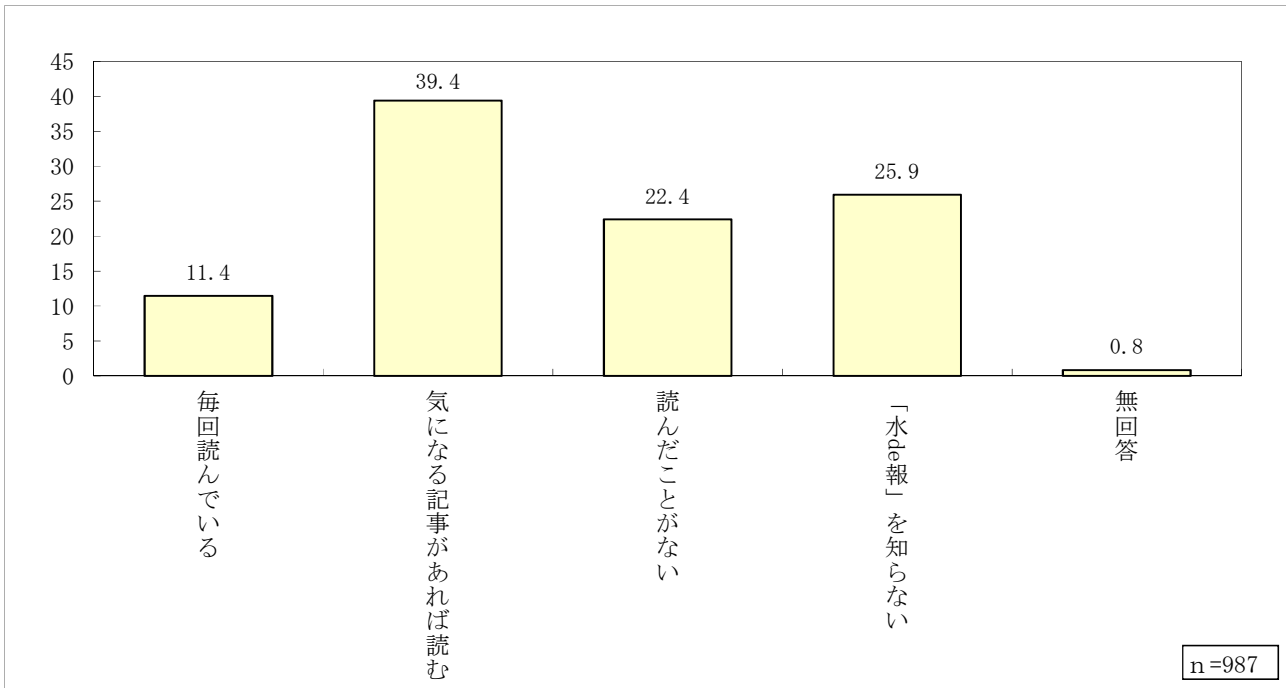
問6 耐震化には多額の費用が必要ですが、水道料金との関係についてどう思いますか。



		合計	水道水の供給が止まらないように、水道料金が上がっても耐震化は実施すべきだと思う	耐震化を実施すべきだと思うが、耐震化の時期は多少遅れても構わないので、水道料金への影響をできるだけ抑えてほしい	水道料金が上がるなら、耐震化の必要はない	分からない	その他	無回答
全体		987 100.0	384 38.9	482 48.8	27 2.7	58 5.9	27 2.7	9 0.9
年齢別	10代	19 100.0	4 21.1	10 52.6	1 5.3	4 21.1	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	27 32.5	46 55.4	0 0.0	8 9.6	1 1.2	1 1.2
	30代	119 100.0	47 39.5	62 52.1	5 4.2	3 2.5	1 0.8	1 0.8
	40代	174 100.0	64 36.8	90 51.7	2 1.1	8 4.6	8 4.6	2 1.1
	50代	198 100.0	70 35.4	100 50.5	7 3.5	13 6.6	7 3.5	1 0.5
	60代	140 100.0	70 50.0	56 40.0	6 4.3	5 3.6	3 2.1	0 0.0
	70代	146 100.0	58 39.7	70 47.9	4 2.7	8 5.5	6 4.1	0 0.0
	80代以上	101 100.0	43 42.6	43 42.6	2 2.0	8 7.9	1 1.0	4 4.0

【コメント】「耐震化を実施すべきだと思う」を含む項目を回答した方が全体の87.7%でした。全ての世代で「耐震化の実施」を求められており、安全な水道水を安定供給するために要する費用について広報活動が必要だと考えます。

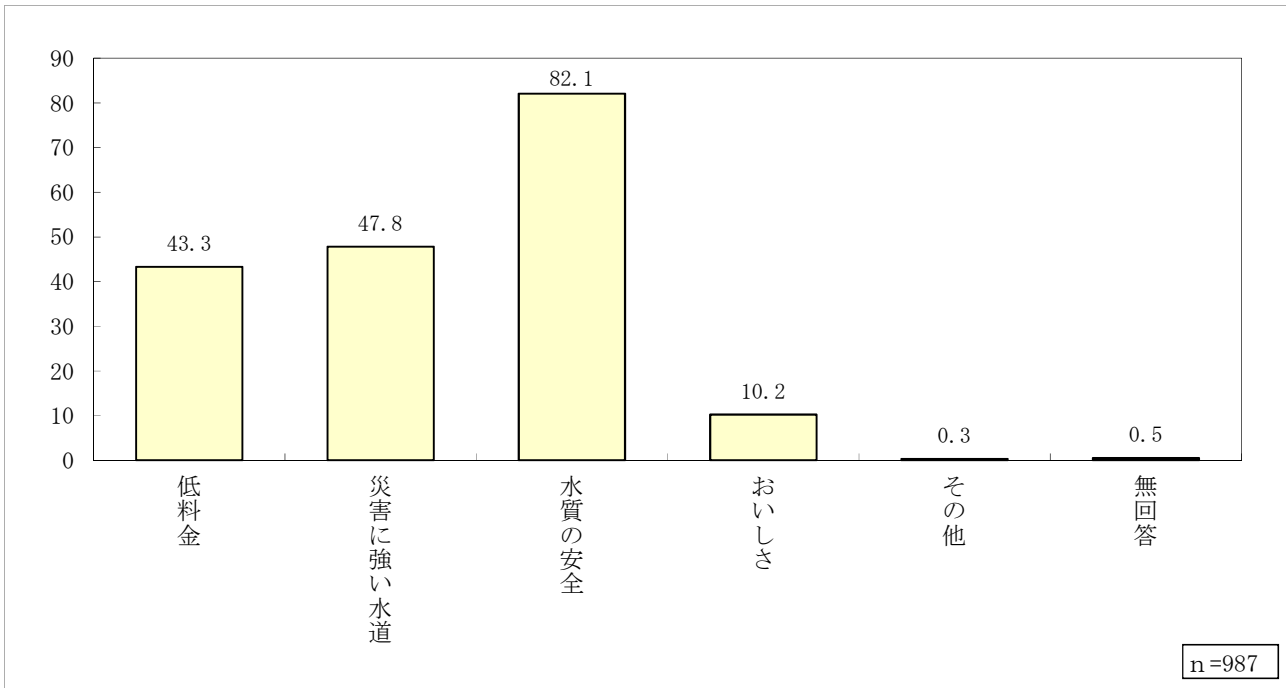
問7 市では広報誌「水de報（みずでっぼう）」を1年に3回配布していますが、ご覧になったことはありますか。



		合計	毎回読んでいる	気になる記事があれば読む	読んだことがない	「水de報」を知らない	無回答
全体		987 100.0	113 11.4	389 39.4	221 22.4	256 25.9	8 0.8
年齢別	10代	19 100.0	1 5.3	4 21.1	2 10.5	12 63.2	0 0.0
	20代	83 100.0	3 3.6	12 14.5	19 22.9	49 59.0	0 0.0
	30代	119 100.0	17 14.3	35 29.4	27 22.7	40 33.6	0 0.0
	40代	174 100.0	7 4.0	82 47.1	39 22.4	45 25.9	1 0.6
	50代	198 100.0	22 11.1	83 41.9	53 26.8	40 20.2	0 0.0
	60代	140 100.0	24 17.1	67 47.9	25 17.9	24 17.1	0 0.0
	70代	146 100.0	25 17.1	63 43.2	34 23.3	22 15.1	2 1.4
	80代以上	101 100.0	13 12.9	41 40.6	20 19.8	22 21.8	5 5.0

【コメント】
「毎回読んでいる」「気になる記事があれば読む」を回答した方が全体の50.8%でした。しかし、20代以下では73%以上の方に広報誌が読まれていないことが分かりました。

問8 市の水道に求めるものはどれですか。

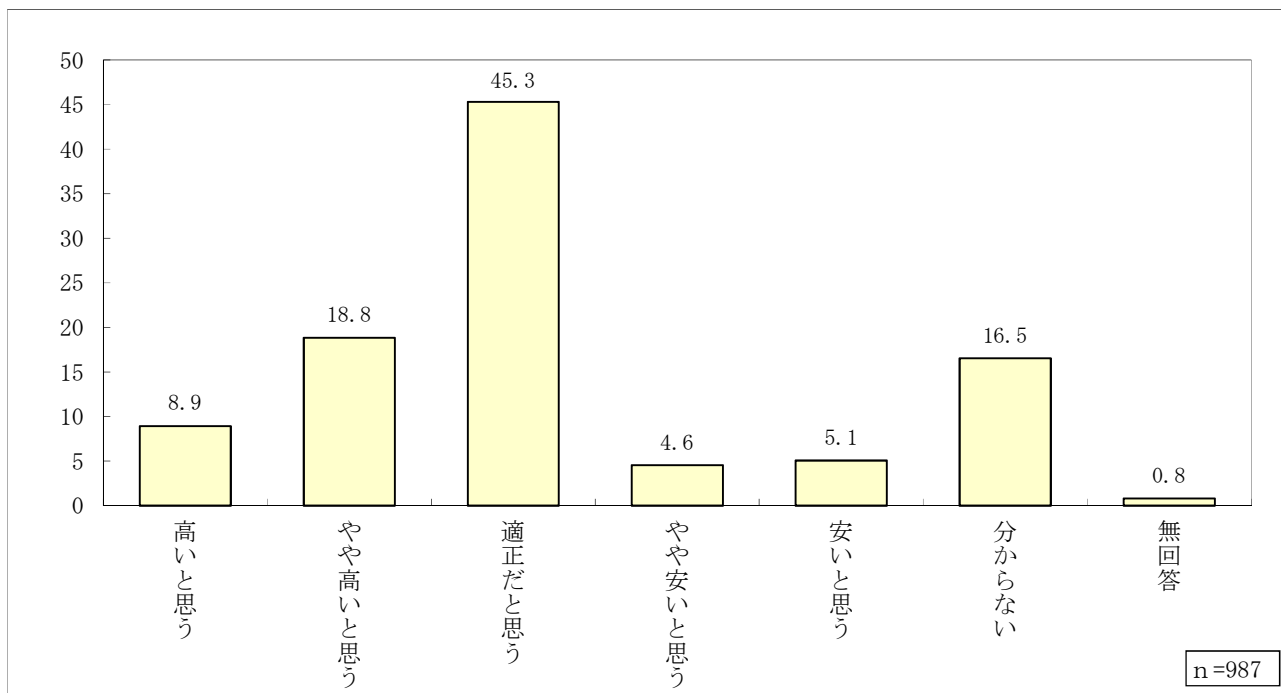


		合計	低料金	災害に強い水道	水質の安全	おいしさ	その他	無回答
全体		987 100.0	427 43.3	472 47.8	810 82.1	101 10.2	3 0.3	5 0.5
年齢別	10代	19 100.0	8 42.1	8 42.1	14 73.7	4 21.1	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	43 51.8	36 43.4	63 75.9	10 12.0	0 0.0	0 0.0
	30代	119 100.0	71 59.7	46 38.7	95 79.8	13 10.9	0 0.0	0 0.0
	40代	174 100.0	80 46.0	74 42.5	148 85.1	18 10.3	0 0.0	1 0.6
	50代	198 100.0	74 37.4	102 51.5	168 84.8	18 9.1	1 0.5	0 0.0
	60代	140 100.0	61 43.6	74 52.9	111 79.3	14 10.0	1 0.7	0 0.0
	70代	146 100.0	49 33.6	81 55.5	122 83.6	14 9.6	1 0.7	0 0.0
	80代以上	101 100.0	37 36.6	49 48.5	83 82.2	10 9.9	0 0.0	4 4.0

【コメント】

「水質の安全」と回答した方が、82.1%と年代別に見ても最も高く、安全性を求めている方が多いことが分かりました。次に40代以下では「低料金」、50代以上では「災害に強い水道」が求められていることが分かりました。

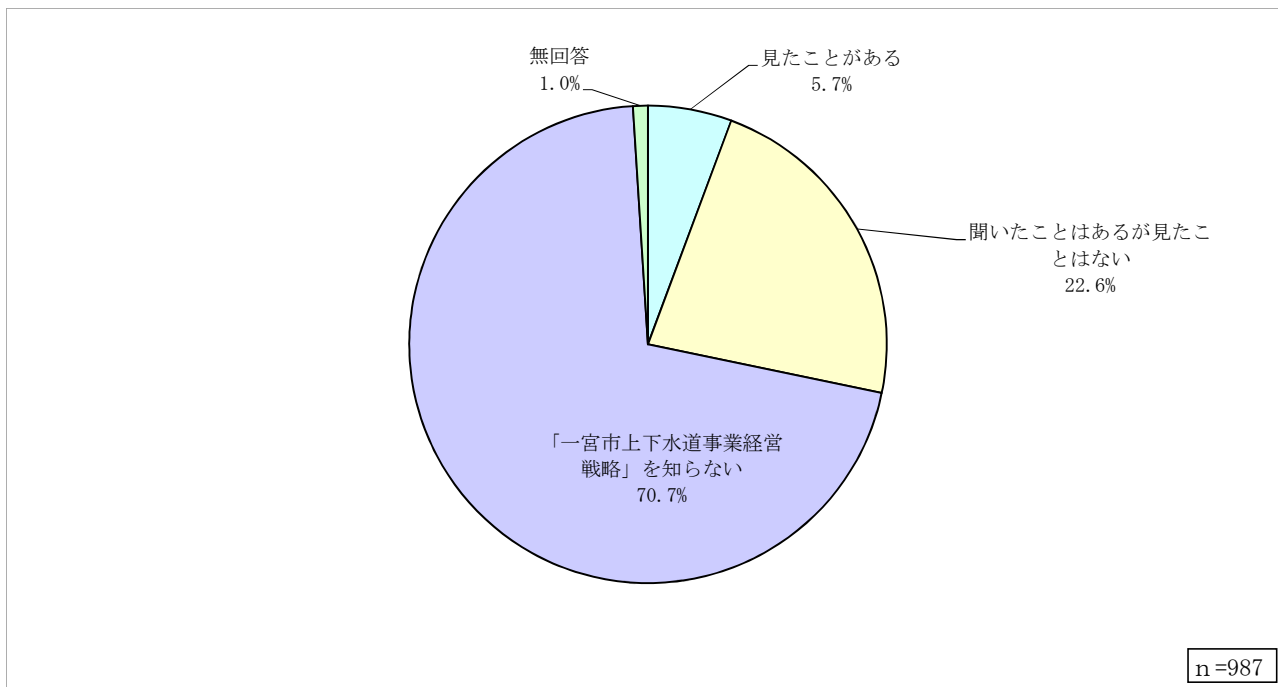
問9 市の水道料金について、電気やガスなど他の公共料金を比べてどう思いますか。



		合計	高いと思う	やや高いと思う	適正だと思う	やや安いと思う	安いと思う	分からない	無回答
全体		987 100.0	88 8.9	186 18.8	447 45.3	45 4.6	50 5.1	163 16.5	8 0.8
年齢別	10代	19 100.0	2 10.5	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	10 52.6	0 0.0
	20代	83 100.0	11 13.3	19 22.9	20 24.1	5 6.0	5 6.0	23 27.7	0 0.0
	30代	119 100.0	11 9.2	26 21.8	57 47.9	5 4.2	5 4.2	15 12.6	0 0.0
	40代	174 100.0	11 6.3	31 17.8	77 44.3	8 4.6	10 5.7	36 20.7	1 0.6
	50代	198 100.0	18 9.1	39 19.7	98 49.5	9 4.5	9 4.5	24 12.1	1 0.5
	60代	140 100.0	11 7.9	29 20.7	68 48.6	7 5.0	9 6.4	16 11.4	0 0.0
	70代	146 100.0	12 8.2	26 17.8	78 53.4	9 6.2	5 3.4	14 9.6	2 1.4
	80代以上	101 100.0	10 9.9	13 12.9	42 41.6	2 2.0	7 6.9	23 22.8	4 4.0

【コメント】
「適正だと思う」と回答した方が45.3%と最も多いことが分かりました。しかし「安い」「やや安い」と回答した方より「高い」「やや高い」と回答した方が多く、水道料金が他の公共料金より高いと感じている人が多いことが分かりました。

問10 市では2018年度に「一宮市上下水道事業経営戦略」を策定しましたが、ご覧になったことはありますか。



		合計	見たことがある	聞いたことはあるが見たことはない	「一宮市上下水道事業経営戦略」を知らない	無回答
全体		987 100.0	56 5.7	223 22.6	698 70.7	10 1.0
年齢別	10代	19 100.0	0 0.0	3 15.8	16 84.2	0 0.0
	20代	83 100.0	0 0.0	7 8.4	76 91.6	0 0.0
	30代	119 100.0	3 2.5	22 18.5	94 79.0	0 0.0
	40代	174 100.0	2 1.1	29 16.7	142 81.6	1 0.6
	50代	198 100.0	14 7.1	39 19.7	145 73.2	0 0.0
	60代	140 100.0	13 9.3	47 33.6	80 57.1	0 0.0
	70代	146 100.0	15 10.3	39 26.7	90 61.6	2 1.4
	80代以上	101 100.0	9 8.9	33 32.7	53 52.5	6 5.9

【コメント】
「聞いたことはあるが見たことはない」「『一宮市上下水道事業経営戦略』を知らない」と回答した方が93.3%を占めており、ほとんどの方に見られていないことが分かりました。積極的な広報活動が必要であることが分かりました。

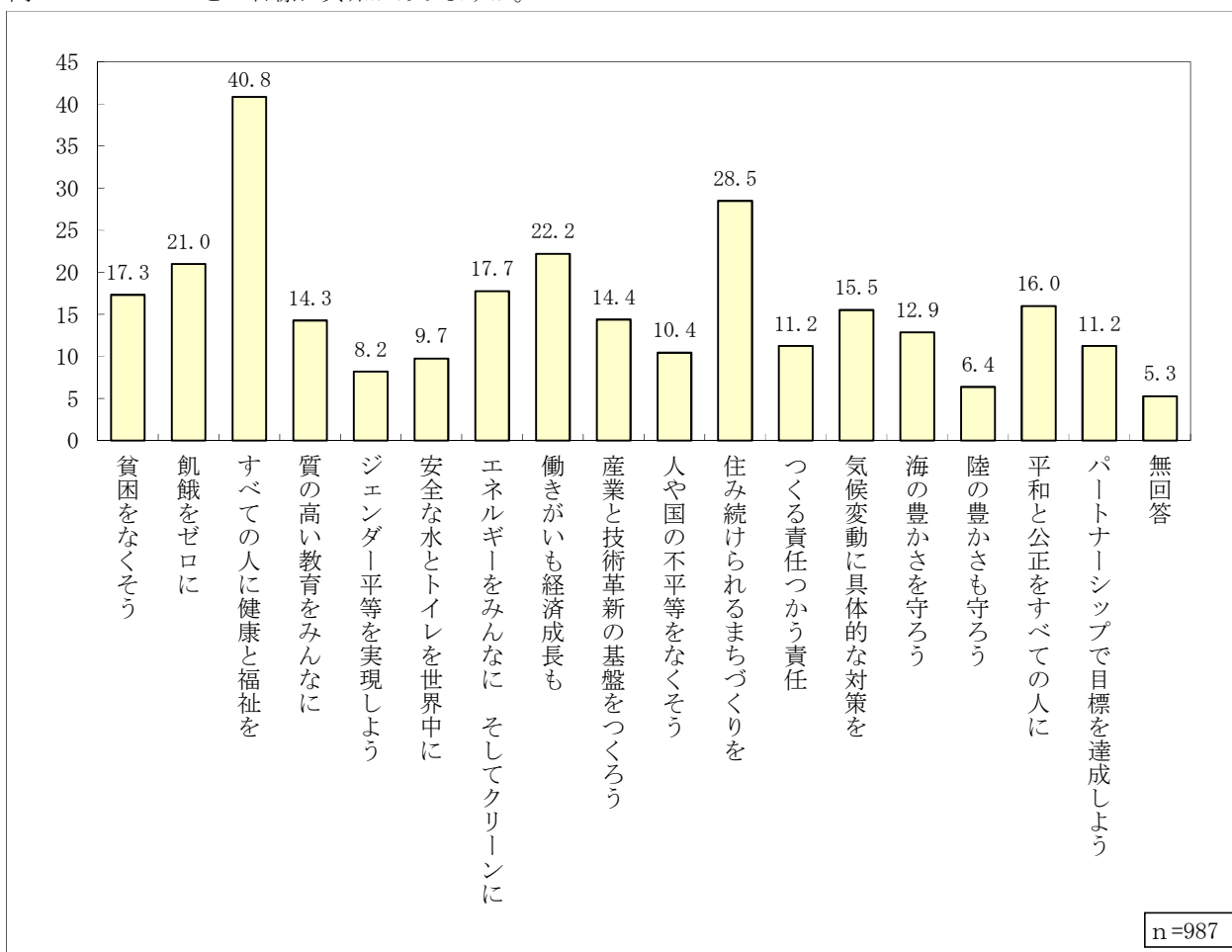
【SDGs】について

SDGsの17の目標(ゴール)

	<p>貧困をなくそう</p> <p>地球上のあらゆる形の貧困をなくそう</p>		<p>人や国の不平等をなくそう</p> <p>世界中から不平等を減らそう</p>
	<p>飢餓をゼロに</p> <p>飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を手に入れられるようにしよう 地球の環境を守り続けながら農業を進めよう</p>		<p>住み続けられるまちづくりを</p> <p>だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくろう</p>
	<p>すべての人に健康と福祉を</p> <p>だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう</p>		<p>つくる責任つかう責任</p> <p>生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守るよう、責任ある行動をとろう</p>
	<p>質の高い教育をみんなに</p> <p>だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう</p>		<p>気候変動に具体的な対策を</p> <p>気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう</p>
	<p>ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう</p>		<p>海の豊かさを守ろう</p> <p>海の資源を守り、大切に使おう</p>
	<p>安全な水とトイレを世界中に</p> <p>だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちですべて管理していけるようにしよう</p>		<p>陸の豊かさを守ろう</p> <p>陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使おう</p>
	<p>エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> <p>すべての人が、安く安全で現代的なエネルギーを利用できるようにしよう</p>		<p>平和と公正をすべての人に</p> <p>平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくろう</p>
	<p>働きがいも経済成長も</p> <p>みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく、生産的な仕事ができる社会を作ろう</p>		<p>パートナーシップで目標を達成しよう</p> <p>世界のすべての人がみんなで協力し合い、これらの目標を達成しよう</p>
	<p>産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう</p>		

※参考：公益財団法人 日本ユニセフ協会 <https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

問1 SDGsのどの目標に興味がありますか。



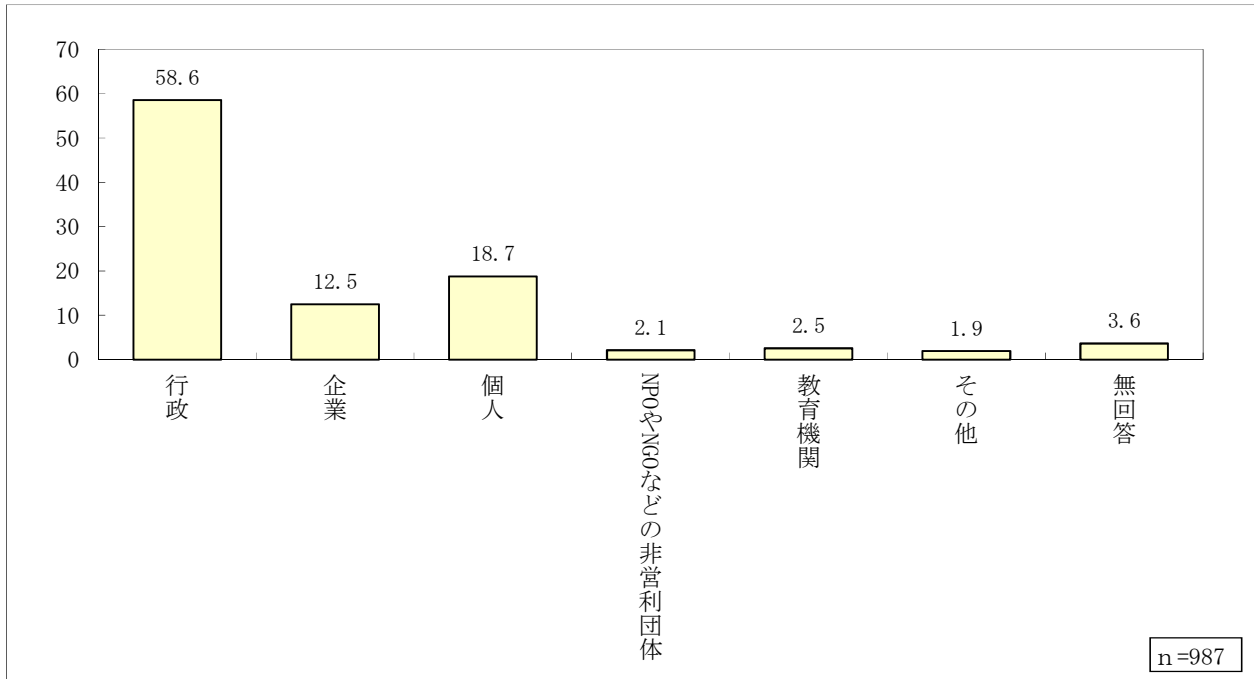
		合計	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も
全体		987 100.0	171 17.3	207 21.0	403 40.8	141 14.3	81 8.2	96 9.7	175 17.7	219 22.2
年代別	10代	19 100.0	4 21.1	3 15.8	6 31.6	3 15.8	2 10.5	1 5.3	2 10.5	5 26.3
	20代	83 100.0	16 19.3	16 19.3	36 43.4	16 19.3	13 15.7	6 7.2	11 13.3	24 28.9
	30代	119 100.0	30 25.2	29 24.4	43 36.1	27 22.7	17 14.3	3 2.5	15 12.6	29 24.4
	40代	174 100.0	27 15.5	34 19.5	61 35.1	36 20.7	18 10.3	17 9.8	40 23.0	33 19.0
	50代	198 100.0	28 14.1	42 21.2	92 46.5	19 9.6	14 7.1	18 9.1	46 23.2	50 25.3
	60代	140 100.0	15 10.7	25 17.9	52 37.1	19 13.6	11 7.9	21 15.0	27 19.3	31 22.1
	70代	146 100.0	29 19.9	40 27.4	66 45.2	10 6.8	5 3.4	14 9.6	20 13.7	29 19.9
	80代以上	101 100.0	21 20.8	18 17.8	47 46.5	10 9.9	1 1.0	15 14.9	12 11.9	18 17.8

		合計	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に
全体		987 100.0	142 14.4	103 10.4	281 28.5	111 11.2	153 15.5	127 12.9	63 6.4	158 16.0
年代別	10代	19 100.0	3 15.8	3 15.8	7 36.8	0 0.0	3 15.8	4 21.1	0 0.0	4 21.1
	20代	83 100.0	12 14.5	15 18.1	29 34.9	4 4.8	7 8.4	9 10.8	2 2.4	15 18.1
	30代	119 100.0	17 14.3	17 14.3	33 27.7	10 8.4	16 13.4	14 11.8	6 5.0	19 16.0
	40代	174 100.0	28 16.1	20 11.5	49 28.2	21 12.1	30 17.2	25 14.4	16 9.2	25 14.4
	50代	198 100.0	26 13.1	13 6.6	52 26.3	22 11.1	38 19.2	34 17.2	13 6.6	34 17.2
	60代	140 100.0	26 18.6	11 7.9	41 29.3	21 15.0	19 13.6	16 11.4	9 6.4	26 18.6
	70代	146 100.0	16 11.0	10 6.8	46 31.5	22 15.1	27 18.5	18 12.3	14 9.6	15 10.3
	80代以上	101 100.0	14 13.9	14 13.9	23 22.8	10 9.9	13 12.9	7 6.9	3 3.0	20 19.8

		合計	パートナースHIPで目標を達成しよう	無回答
全体		987 100.0	111 11.2	52 5.3
年代別	10代	19 100.0	1 5.3	0 0.0
	20代	83 100.0	13 15.7	0 0.0
	30代	119 100.0	13 10.9	3 2.5
	40代	174 100.0	15 8.6	5 2.9
	50代	198 100.0	22 11.1	4 2.0
	60代	140 100.0	19 13.6	8 5.7
	70代	146 100.0	16 11.0	13 8.9
	80代以上	101 100.0	11 10.9	15 14.9

【コメント】
「すべての人に健康と福祉を」と回答した方が40.8%と年代別に見ても最も多く、健康に関する興味が高いことが分かりました。新型コロナウイルス感染症等の影響により、健康への関心が高くなっていると考えられます。

問2 SDGsの達成に向けて、主に誰が取り組むべきだと思いますか

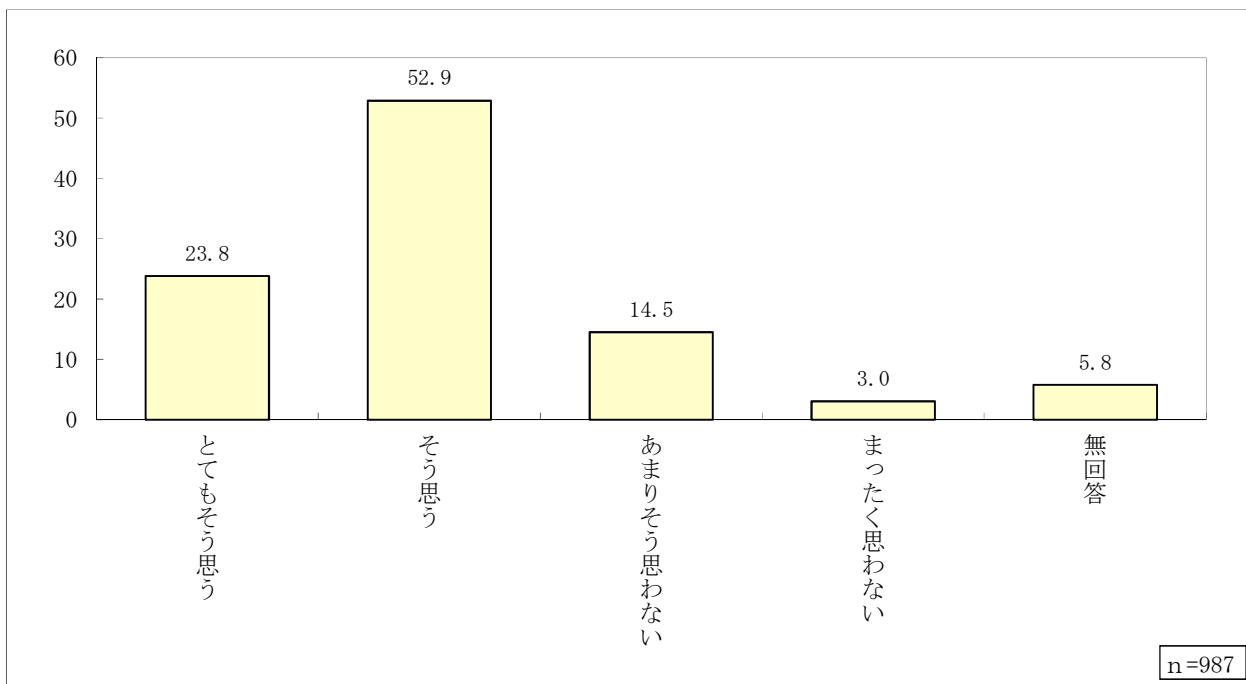


		合計	行政	企業	個人	NPOやNGO などの非 営利団体	教育機関	その他	無回答
全体		987 100.0	578 58.6	123 12.5	185 18.7	21 2.1	25 2.5	19 1.9	36 3.6
年代別	10代	19 100.0	8 42.1	4 21.1	6 31.6	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	20代	83 100.0	46 55.4	17 20.5	14 16.9	3 3.6	1 1.2	2 2.4	0 0.0
	30代	119 100.0	74 62.2	11 9.2	20 16.8	2 1.7	6 5.0	4 3.4	2 1.7
	40代	174 100.0	100 57.5	23 13.2	44 25.3	0 0.0	4 2.3	1 0.6	2 1.1
	50代	198 100.0	114 57.6	29 14.6	36 18.2	6 3.0	4 2.0	5 2.5	4 2.0
	60代	140 100.0	75 53.6	20 14.3	32 22.9	2 1.4	3 2.1	4 2.9	4 2.9
	70代	146 100.0	96 65.8	11 7.5	19 13.0	6 4.1	5 3.4	2 1.4	7 4.8
	80代以上	101 100.0	64 63.4	7 6.9	13 12.9	1 1.0	2 2.0	0 0.0	14 13.9

【コメント】

「行政」と回答した方が58.6%と年代別に見ても最も多く、行政への期待がうかがえます。

問3 SDGsに取り組んでいる企業・団体に対して良いイメージをお持ちですか。

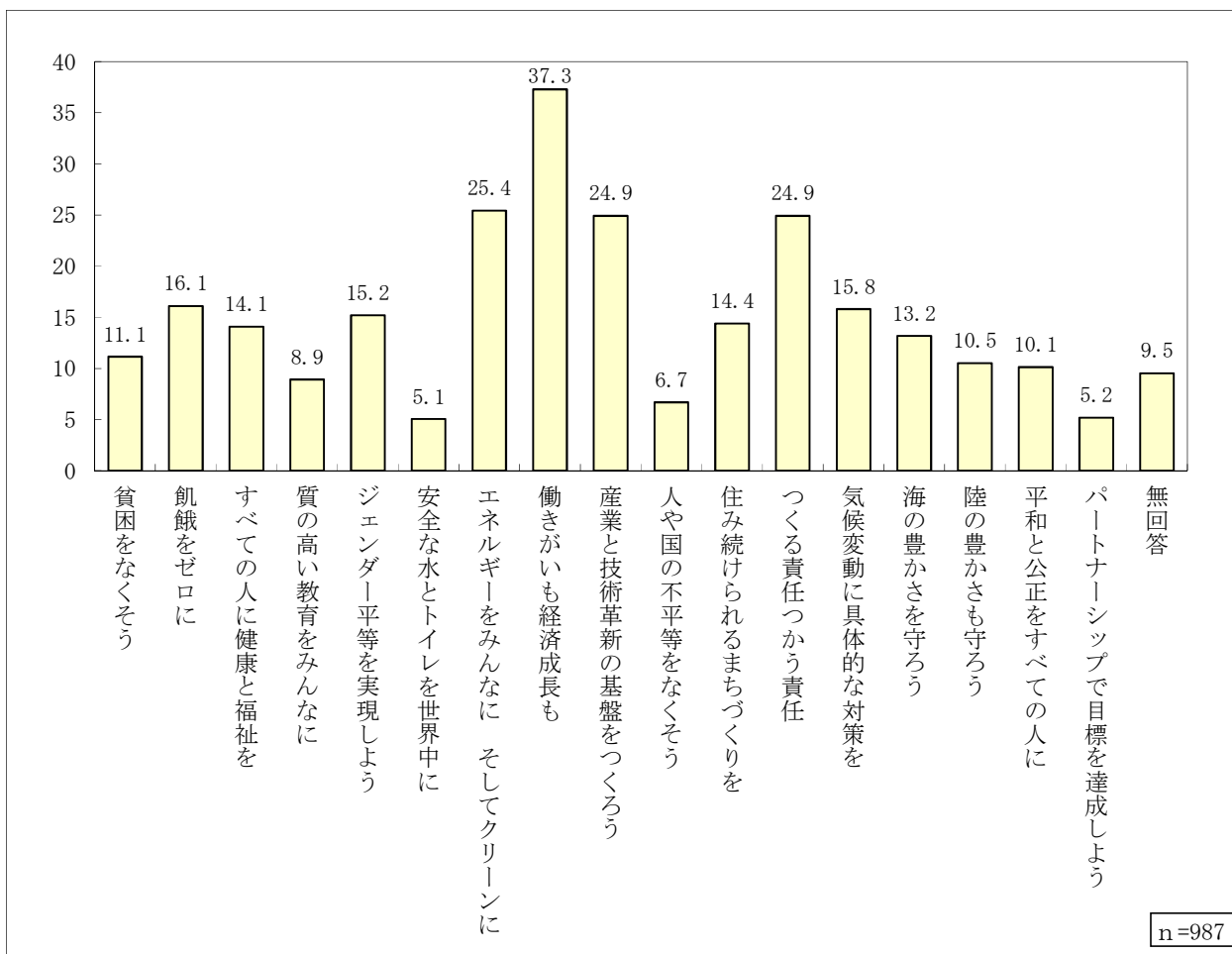


		合計	とてもそう思う	そう思う	あまりそう思わない	まったく思わない	無回答
全体		987 100.0	235 23.8	522 52.9	143 14.5	30 3.0	57 5.8
年代別	10代	19 100.0	8 42.1	9 47.4	2 10.5	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	19 22.9	50 60.2	13 15.7	1 1.2	0 0.0
	30代	119 100.0	40 33.6	54 45.4	15 12.6	7 5.9	3 2.5
	40代	174 100.0	43 24.7	99 56.9	22 12.6	7 4.0	3 1.7
	50代	198 100.0	48 24.2	111 56.1	27 13.6	5 2.5	7 3.5
	60代	140 100.0	29 20.7	80 57.1	23 16.4	1 0.7	7 5.0
	70代	146 100.0	24 16.4	75 51.4	26 17.8	5 3.4	16 11.0
	80代以上	101 100.0	23 22.8	43 42.6	15 14.9	2 2.0	18 17.8

【コメント】

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した方の合計は76.7%となり、良いイメージを持っている方が多いことが分かりました。SDGsに取り組むことは、企業・団体のイメージ向上に効果的であると考えます。

問4 企業・団体にSDGsのうち、企業・団体にSDGのどの目標に積極的に取り組んでほしいですか。



		合計	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も
全体		987 100.0	110 11.1	159 16.1	139 14.1	88 8.9	150 15.2	50 5.1	251 25.4	368 37.3
年代別	10代	19 100.0	3 15.8	5 26.3	3 15.8	2 10.5	2 10.5	2 10.5	7 36.8	4 21.1
	20代	83 100.0	12 14.5	15 18.1	16 19.3	8 9.6	14 16.9	2 2.4	16 19.3	42 50.6
	30代	119 100.0	17 14.3	17 14.3	17 14.3	13 10.9	26 21.8	2 1.7	25 21.0	52 43.7
	40代	174 100.0	13 7.5	20 11.5	25 14.4	19 10.9	33 19.0	9 5.2	44 25.3	73 42.0
	50代	198 100.0	16 8.1	28 14.1	27 13.6	13 6.6	32 16.2	14 7.1	58 29.3	88 44.4
	60代	140 100.0	16 11.4	24 17.1	16 11.4	7 5.0	17 12.1	9 6.4	41 29.3	45 32.1
	70代	146 100.0	22 15.1	29 19.9	25 17.1	11 7.5	16 11.0	5 3.4	40 27.4	39 26.7
	80代以上	101 100.0	10 9.9	20 19.8	10 9.9	15 14.9	10 9.9	6 5.9	18 17.8	25 24.8

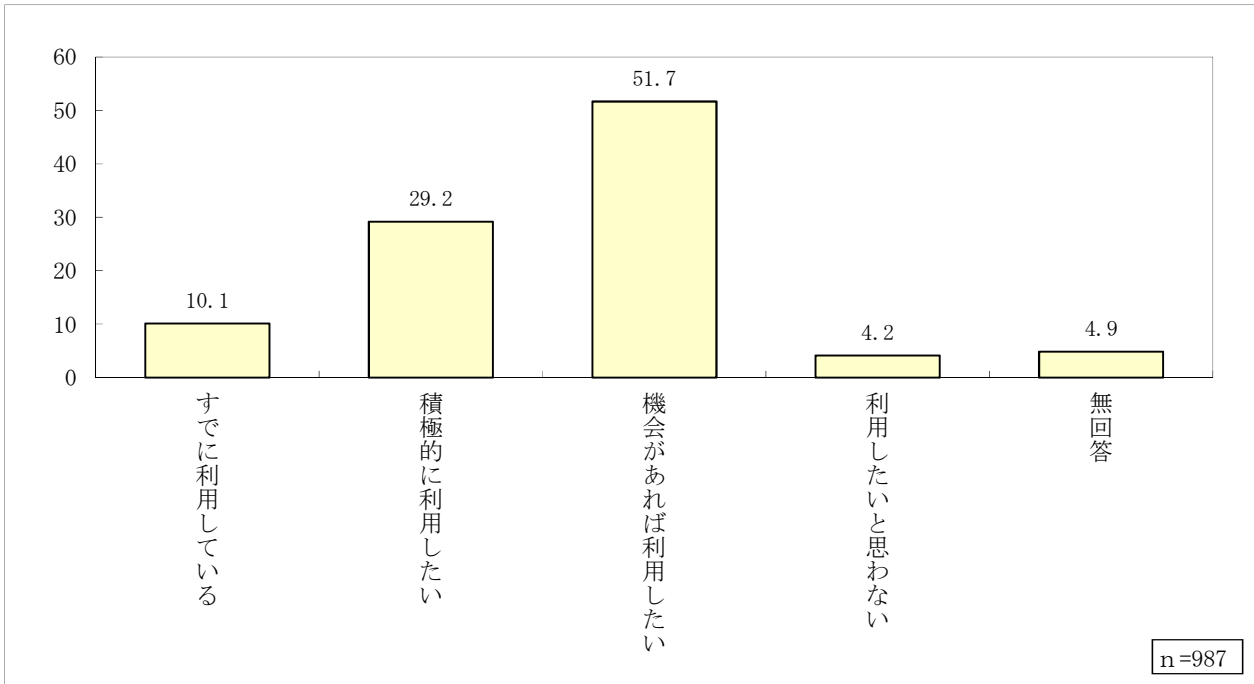
	合計	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	
全体	987 100.0	246 24.9	66 6.7	142 14.4	246 24.9	156 15.8	130 13.2	104 10.5	100 10.1	
年代別	10代	19 100.0	5 26.3	1 5.3	3 15.8	2 10.5	3 15.8	1 5.3	2 10.5	4 21.1
	20代	83 100.0	19 22.9	6 7.2	12 14.5	16 19.3	10 12.0	6 7.2	6 7.2	15 18.1
	30代	119 100.0	30 25.2	12 10.1	18 15.1	32 26.9	15 12.6	20 16.8	10 8.4	11 9.2
	40代	174 100.0	53 30.5	14 8.0	27 15.5	55 31.6	36 20.7	21 12.1	16 9.2	13 7.5
	50代	198 100.0	50 25.3	15 7.6	33 16.7	55 27.8	34 17.2	30 15.2	19 9.6	21 10.6
	60代	140 100.0	35 25.0	6 4.3	18 12.9	40 28.6	25 17.9	24 17.1	21 15.0	9 6.4
	70代	146 100.0	33 22.6	8 5.5	17 11.6	24 16.4	20 13.7	17 11.6	22 15.1	15 10.3
	80代以上	101 100.0	20 19.8	3 3.0	14 13.9	20 19.8	13 12.9	11 10.9	8 7.9	10 9.9

	合計	パートナースHIPで目標を達成しよう	無回答
全体	987 100.0	51 5.2	94 9.5
年代別	10代	19 100.0	1 0.0
	20代	83 100.0	5 1.2
	30代	119 100.0	6 5.0
	40代	174 100.0	7 4.0
	50代	198 100.0	7 3.5
	60代	140 100.0	12 8.6
	70代	146 100.0	6 4.1
	80代以上	101 100.0	6 5.9

【コメント】

「働きがいも経済成長も」と回答した方が37.3%と最も多く、続けて「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「産業と技術革新の基盤をつくろう」「つくる責任つかう責任」の順に割合が高く、経済活動に関係しており、未来を見据えた取り組みが求められていると考えます。

問5 SDGsに関する商品やサービスを利用したいと思いますか。

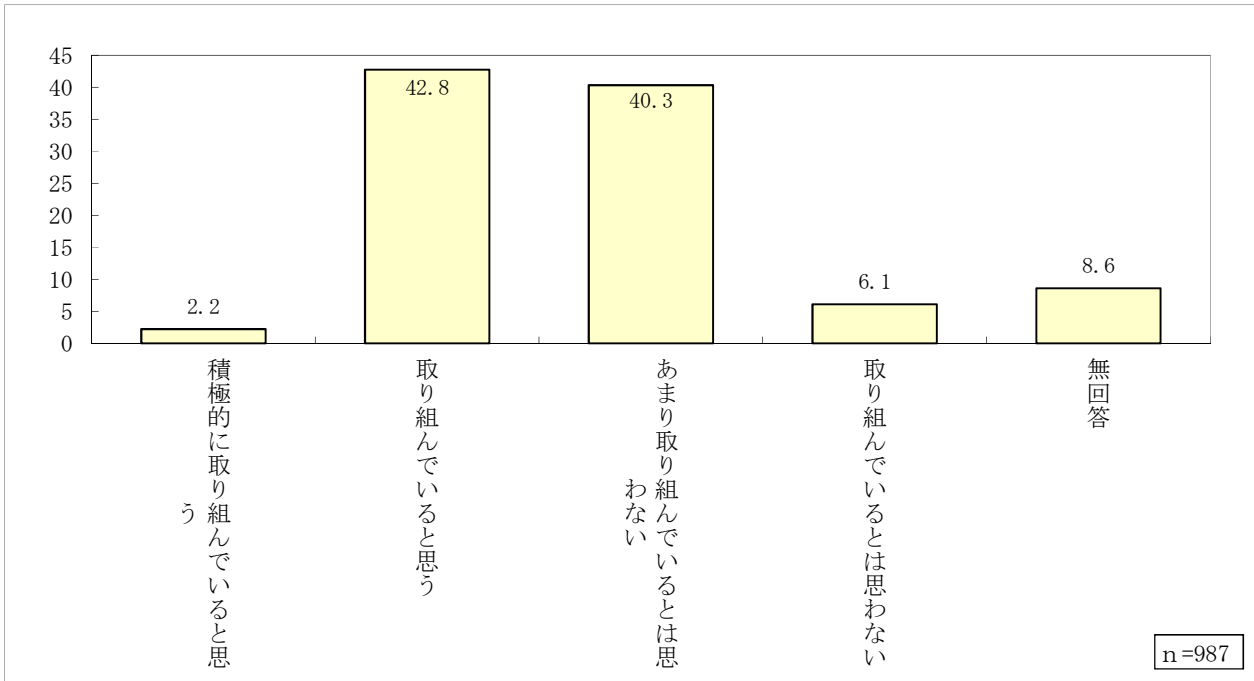


		合計	すでに利用している	積極的に利用したい	機会があれば利用したい	利用したいと思わない	無回答
全体		987 100.0	100 10.1	288 29.2	510 51.7	41 4.2	48 4.9
年代別	10代	19 100.0	2 10.5	6 31.6	11 57.9	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	12 14.5	21 25.3	45 54.2	4 4.8	1 1.2
	30代	119 100.0	17 14.3	35 29.4	60 50.4	5 4.2	2 1.7
	40代	174 100.0	18 10.3	56 32.2	92 52.9	8 4.6	0 0.0
	50代	198 100.0	25 12.6	56 28.3	102 51.5	10 5.1	5 2.5
	60代	140 100.0	13 9.3	48 34.3	68 48.6	4 2.9	7 5.0
	70代	146 100.0	6 4.1	39 26.7	83 56.8	4 2.7	14 9.6
	80代以上	101 100.0	6 5.9	27 26.7	48 47.5	4 4.0	16 15.8

【コメント】

「すでに利用している」「積極的に利用したい」「機会があれば利用したい」と回答した方の合計が91.0%と多く、多くの方がSDGsを意識していることが分かりました。

問6 市のSDGsへの取り組みについてどう思いますか。

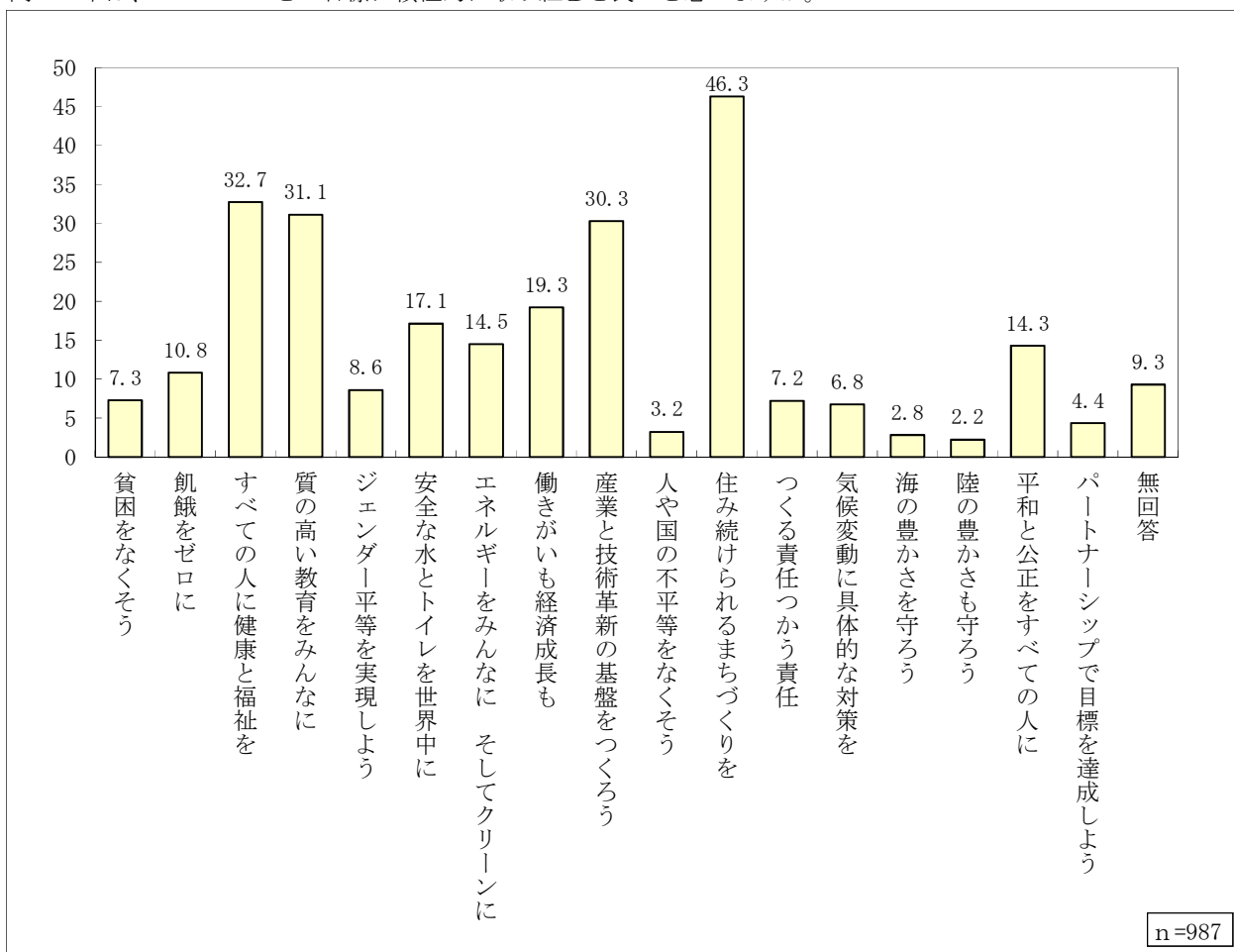


		合計	積極的に取り組んでいると思う	取り組んでいると思う	あまり取り組んでいるとは思わない	取り組んでいるとは思わない	無回答
全体		987 100.0	22 2.2	422 42.8	398 40.3	60 6.1	85 8.6
年代別	10代	19 100.0	2 10.5	11 57.9	5 26.3	1 5.3	0 0.0
	20代	83 100.0	2 2.4	39 47.0	33 39.8	6 7.2	3 3.6
	30代	119 100.0	3 2.5	43 36.1	60 50.4	10 8.4	3 2.5
	40代	174 100.0	2 1.1	69 39.7	75 43.1	17 9.8	11 6.3
	50代	198 100.0	4 2.0	82 41.4	86 43.4	15 7.6	11 5.6
	60代	140 100.0	3 2.1	69 49.3	49 35.0	3 2.1	16 11.4
	70代	146 100.0	3 2.1	59 40.4	58 39.7	5 3.4	21 14.4
	80代以上	101 100.0	3 3.0	47 46.5	31 30.7	3 3.0	17 16.8

【コメント】

「取り組んでいると思う」「あまり取り組んでいるとは思わない」と回答した方の割合が変わらないため、積極的に取り組むことが必要だと考えます。また市の取り組みについて広報活動することも重要だと考えます。

問7 市は、SDG s のどの目標に積極的に取り組むと良いと思いますか。



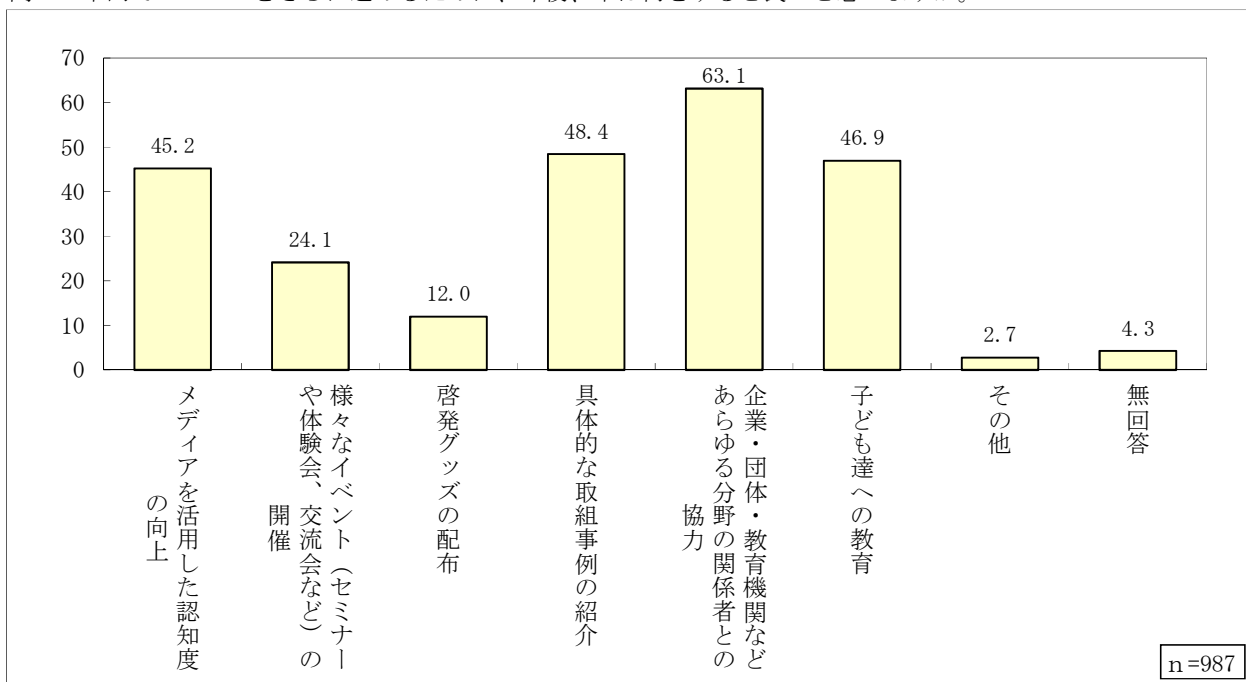
		合計	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も
全体		987 100.0	72 7.3	107 10.8	323 32.7	307 31.1	85 8.6	169 17.1	143 14.5	190 19.3
年代別	10代	19 100.0	1 5.3	1 5.3	4 21.1	7 36.8	2 10.5	2 10.5	4 21.1	4 21.1
	20代	83 100.0	9 10.8	5 6.0	24 28.9	25 30.1	11 13.3	11 13.3	13 15.7	18 21.7
	30代	119 100.0	12 10.1	9 7.6	41 34.5	49 41.2	11 9.2	20 16.8	12 10.1	23 19.3
	40代	174 100.0	15 8.6	22 12.6	62 35.6	68 39.1	16 9.2	31 17.8	30 17.2	33 19.0
	50代	198 100.0	15 7.6	21 10.6	60 30.3	61 30.8	18 9.1	36 18.2	31 15.7	42 21.2
	60代	140 100.0	3 2.1	12 8.6	52 37.1	32 22.9	15 10.7	32 22.9	14 10.0	25 17.9
	70代	146 100.0	10 6.8	24 16.4	53 36.3	41 28.1	10 6.8	22 15.1	21 14.4	32 21.9
	80代以上	101 100.0	5 5.0	13 12.9	27 26.7	24 23.8	2 2.0	13 12.9	16 15.8	13 12.9

	合計	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	
全体	987 100.0	299 30.3	32 3.2	457 46.3	71 7.2	67 6.8	28 2.8	22 2.2	141 14.3	
年代別	10代	19 100.0	5 26.3	0 0.0	14 73.7	1 5.3	1 5.3	0 0.0	0 0.0	1 5.3
	20代	83 100.0	21 25.3	5 6.0	40 48.2	5 6.0	6 7.2	3 3.6	3 3.6	13 15.7
	30代	119 100.0	34 28.6	8 6.7	59 49.6	9 7.6	6 5.0	5 4.2	2 1.7	12 10.1
	40代	174 100.0	50 28.7	9 5.2	90 51.7	9 5.2	7 4.0	2 1.1	3 1.7	19 10.9
	50代	198 100.0	66 33.3	5 2.5	93 47.0	14 7.1	17 8.6	8 4.0	4 2.0	42 21.2
	60代	140 100.0	58 41.4	1 0.7	69 49.3	13 9.3	11 7.9	5 3.6	7 5.0	18 12.9
	70代	146 100.0	40 27.4	1 0.7	60 41.1	6 4.1	11 7.5	2 1.4	2 1.4	16 11.0
	80代以上	101 100.0	25 24.8	2 2.0	32 31.7	13 12.9	8 7.9	3 3.0	1 1.0	18 17.8

	合計	パートナースHIPで目標を達成しよう	無回答	
全体	987 100.0	43 4.4	92 9.3	
年代別	10代	19 100.0	1 5.3	1 5.3
	20代	83 100.0	7 8.4	2 2.4
	30代	119 100.0	6 5.0	6 5.0
	40代	174 100.0	6 3.4	9 5.2
	50代	198 100.0	8 4.0	10 5.1
	60代	140 100.0	5 3.6	12 8.6
	70代	146 100.0	6 4.1	23 15.8
	80代以上	101 100.0	3 3.0	26 25.7

【コメント】
「住み続けられるまちづくりを」と回答した方が46.3%と年代別に見ても最も多く、資源を効率的に使い、災害にも強く、安全で住み続けられるまちづくりが求められていることが分かりました。近年の甚大な自然災害に対する懸念から、防災への意識が高まってきていると考えます。

問8 市内でSDGsをさらに進めるために、今後、市は何をすると良いと思いますか。

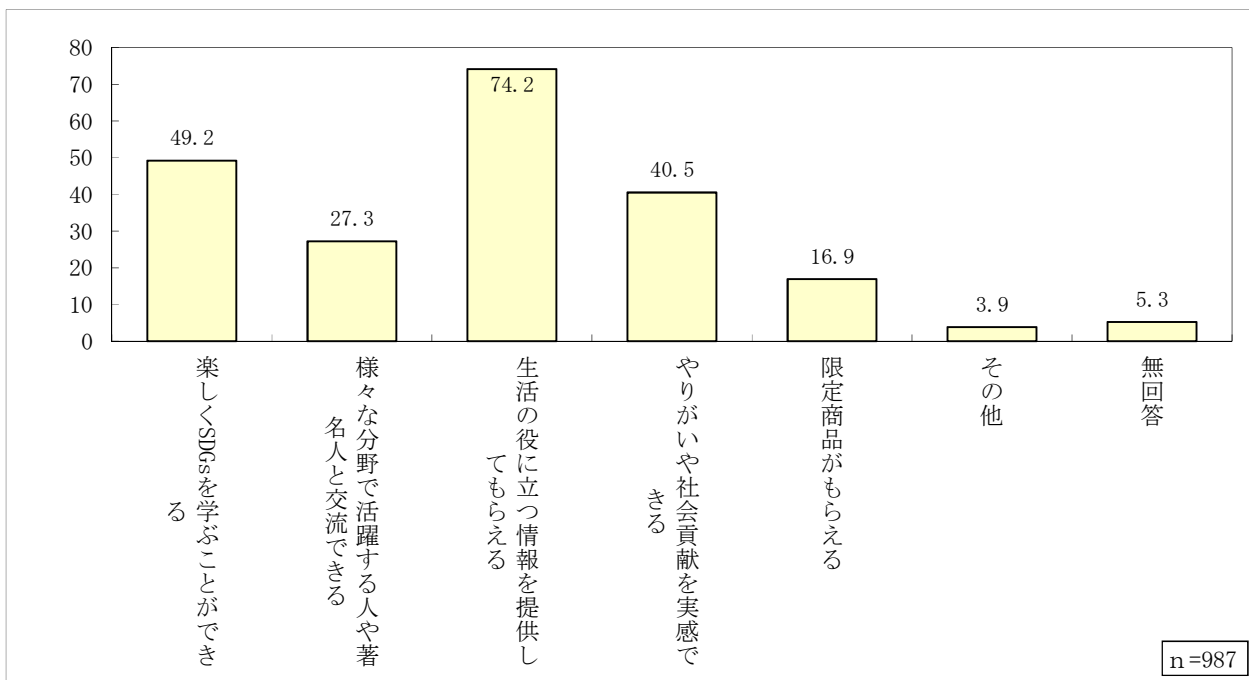


		合計	メディアを活用した認知度の向上	様々なイベント（セミナーや体験会、交流会など）の開催	啓発グッズの配布	具体的な取組事例の紹介	企業・団体・教育機関などあらゆる分野の関係者との協力	子ども達への教育	その他	無回答
全体		987 100.0	446 45.2	238 24.1	118 12.0	478 48.4	623 63.1	463 46.9	27 2.7	42 4.3
年代別	10代	19 100.0	14 73.7	4 21.1	2 10.5	8 42.1	11 57.9	10 52.6	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	42 50.6	12 14.5	4 4.8	42 50.6	54 65.1	41 49.4	2 2.4	0 0.0
	30代	119 100.0	52 43.7	27 22.7	20 16.8	47 39.5	83 69.7	69 58.0	7 5.9	1 0.8
	40代	174 100.0	69 39.7	34 19.5	13 7.5	85 48.9	119 68.4	97 55.7	7 4.0	3 1.7
	50代	198 100.0	83 41.9	53 26.8	18 9.1	104 52.5	138 69.7	80 40.4	6 3.0	1 0.5
	60代	140 100.0	62 44.3	29 20.7	27 19.3	79 56.4	90 64.3	63 45.0	3 2.1	4 2.9
	70代	146 100.0	77 52.7	48 32.9	23 15.8	67 45.9	80 54.8	56 38.4	2 1.4	12 8.2
	80代以上	101 100.0	44 43.6	30 29.7	11 10.9	45 44.6	47 46.5	45 44.6	0 0.0	18 17.8

【コメント】

「企業・団体・教育機関などあらゆる分野の関係者との協力」と回答した方が63.1%と最も多いことが分かりました。市単独ではなく、様々な関係者と協力し、SDGsに取り組む必要があると考えます。

問9 SDGsに関するイベント（セミナーや体験会、交流会など）が開催された際、どのような内容であれば参加したいと思いますか

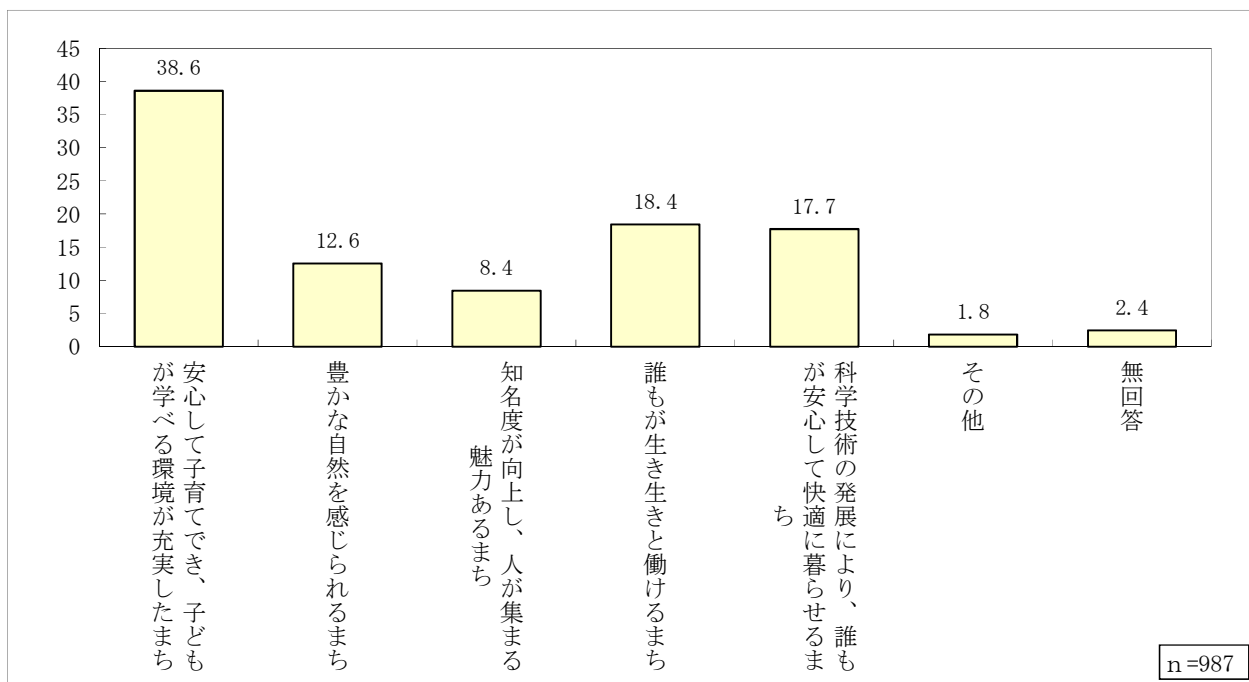


		合計	楽しくSDGsを学ぶことができる	様々な分野で活躍する人や著名人と交流できる	生活の役に立つ情報を提供してもらえる	やりがいや社会貢献を実感できる	限定商品がもらえる	その他	無回答
全体		987 100.0	486 49.2	269 27.3	732 74.2	400 40.5	167 16.9	38 3.9	52 5.3
年代別	10代	19 100.0	9 47.4	10 52.6	12 63.2	9 47.4	4 21.1	0 0.0	1 5.3
	20代	83 100.0	33 39.8	15 18.1	61 73.5	28 33.7	25 30.1	3 3.6	1 1.2
	30代	119 100.0	55 46.2	40 33.6	85 71.4	44 37.0	33 27.7	7 5.9	2 1.7
	40代	174 100.0	88 50.6	48 27.6	131 75.3	68 39.1	33 19.0	4 2.3	4 2.3
	50代	198 100.0	104 52.5	60 30.3	153 77.3	86 43.4	21 10.6	8 4.0	4 2.0
	60代	140 100.0	67 47.9	36 25.7	111 79.3	60 42.9	22 15.7	5 3.6	5 3.6
	70代	146 100.0	76 52.1	37 25.3	109 74.7	63 43.2	19 13.0	7 4.8	12 8.2
	80代以上	101 100.0	54 53.5	23 22.8	69 68.3	42 41.6	10 9.9	4 4.0	17 16.8

【コメント】

「生活の役に立つ情報を提供してもらえる」と回答した方が74.2%と各年代で最も多く、今後のイベントを開催する場合の重要な要素だと考えます。

問10 市が、企業・市民・団体などと連携してSDGsに取り組むことで、2030年までに一宮市がどんなまちになってほしいですか



		合計	安心して子育てでき、子どもが学べる環境が充実したまち	豊かな自然を感じられるまち	知名度が向上し、人が集まる魅力あるまち	誰もが生き生きと働けるまち	科学技術の発展により、誰もが安心して快適に暮らせるまち	その他	無回答
全体		987 100.0	381 38.6	124 12.6	83 8.4	182 18.4	175 17.7	18 1.8	24 2.4
年代別	10代	19 100.0	6 31.6	1 5.3	4 21.1	2 10.5	6 31.6	0 0.0	0 0.0
	20代	83 100.0	48 57.8	7 8.4	2 2.4	12 14.5	13 15.7	1 1.2	0 0.0
	30代	119 100.0	89 74.8	5 4.2	5 4.2	10 8.4	10 8.4	0 0.0	0 0.0
	40代	174 100.0	78 44.8	15 8.6	13 7.5	39 22.4	24 13.8	4 2.3	1 0.6
	50代	198 100.0	51 25.8	23 11.6	22 11.1	53 26.8	41 20.7	7 3.5	1 0.5
	60代	140 100.0	48 34.3	21 15.0	9 6.4	22 15.7	34 24.3	4 2.9	2 1.4
	70代	146 100.0	36 24.7	29 19.9	15 10.3	26 17.8	32 21.9	2 1.4	6 4.1
	80代以上	101 100.0	25 24.8	22 21.8	13 12.9	18 17.8	15 14.9	0 0.0	8 7.9

【コメント】

「安心して子育てでき、子どもが学べる環境が充実したまち」と回答した方が38.6%と最も多く、特に20代～30代の子育て世代から求められていることが分かりました。子育てにやさしく安心して暮らせるまちづくりのため、子育て支援事業の一層の充実が必要だと考えます。

Ⅲ・回答者属性

問1 性別を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	男性	405	41.0
2	女性	569	57.6
	無回答	13	1.3
	全体	987	100.0

問2 年齢を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	10代	19	1.9
2	20代	83	8.4
3	30代	119	12.1
4	40代	174	17.6
5	50代	198	20.1
6	60代	140	14.2
7	70代	146	14.8
8	80代以上	101	10.2
	無回答	7	0.7
	全体	987	100.0

問3 ご職業を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	会社員 (公務員含む)	335	33.9
2	自営業	61	6.2
3	専業主婦	147	14.9
4	学生	31	3.1
5	アルバイト (パート含む)	174	17.6
6	無職	219	22.2
7	その他	11	1.1
	無回答	9	0.9
	全体	987	100.0

あなたの意見をお聴かせください

市民の皆さまの声を市政運営の参考とするため、市政アンケートを行っています。この趣旨をご理解いただき、回答をお願いします。

※このアンケートは、令和4年4月1日現在の住民基本台帳を基に、市内在住の満18歳以上の方から、無作為に選んだ3,000人の方に回答いただくものです。

今回の調査テーマ



キャッシュレス決済
電子申請



一宮市の水道



SDGs

回答方法

- ▽当てはまる番号に○印を付けるか、具体的な内容をご記入ください。
- ▽封筒にある宛名の方本人がご記入ください。本人による記入が困難な場合は、代筆していただくようお願いします。
- ▽名前・住所の記入は不要です（返信用封筒も同じ）。
- ▽回答結果は、統計的な数値処理を行う以外には使用しません。
- ▽記入後、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

スマートフォン、パソコンからでも回答できます

ID 2022138 表示 市ウェブサイトの「ページID検索」に「2022138」を入力



スマートフォンはこちらからでもアクセス可▶



6月15日(水)までに回答をお願いします

お問い合わせ

一宮市 総合政策部 広報課 担当：高橋・森
電話：0586(28)8951 電子メール：(koho@city.ichinomiya.lg.jp)

「キャッシュレス決済と電子申請」についてのアンケート

「キャッシュレス決済の利用」についてお尋ねします。

調査のねらい：市では、経済対策・事業者支援の目的で、スマートフォンを利用したスマホ決済を対象としたポイント還元キャンペーンを実施しました。今後もキャッシュレス決済を浸透させるためのニーズと課題を知るための基礎資料とするものです。

※キャッシュレス決済とは、クレジットカードや交通系電子マネー、スマートフォンを利用したスマホ決済など現金以外で支払う決済手段全般のことです。

問1 普段よく利用する決済手段はどれですか。最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. スマホ決済
2. クレジットカード
3. 交通系電子マネー
4. 現金

問1で「4」を選択された方にお尋ねします。

問2 キャッシュレス決済を利用しない理由はどれですか。最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 使い方が分からない
2. 悪用やセキュリティが不安
3. 使い過ぎる恐れがある
4. 利用できる店舗が限られる
5. 現金決済より手間が掛かる
6. その他（ ）

皆さまにお尋ねします。

問3 キャッシュレス決済を利用する理由はどれですか。最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 会計がスムーズ
2. ポイントが貯まる
3. 現金の準備が不要
4. 現金の授受がなく衛生的
5. 家計の管理に便利
6. 現金しか使わない
7. その他（ ）



問4 キャッシュレス決済に関する行動で、最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. キャッシュレス決済が使えるお店を優先的に利用する
2. キャンペーンやクーポンなどを積極的に活用（ポイ活）する
3. 決済手段としてスマートフォンだけを持って買い物に出掛けることがある

「電子申請の利用」についてお尋ねします。

調査のねらい：市民の皆さまが、電子申請で市役所への申請・届出を可能にすることは、デジタル化の目標の1つです。今回の調査は電子申請に関する意識などを調査し、今後のデジタル化施策の基礎資料とするものです。

※電子申請とは、現在紙によって行っている申請や届出などの行政手続きを、インターネットを利用していつでも、どこからでも行えるようにするものです。

問1 普段利用している端末は何ですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. スマートフォン (iPhone) | 2. スマートフォン (Android) |
| 3. パソコン (Windows) | 4. パソコン (Mac) |
| 5. タブレット | 6. 持っていない |

問2 市役所の申請手続きを電子申請で行ったことはありますか。どちらか一方を選び○印を付けてください。

1. ある 2. ない

問3 電子申請で行いたい申請・届出はどれですか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. 転出・転入関係の届出 | 2. 図書館の図書貸出予約・図書リクエスト |
| 3. 文化・スポーツ施設等の利用予約 | 4. 研修・講習・各種イベント等の申込 |
| 5. 粗大ごみ戸別収集の申込 | 6. 犬の死亡届・登録事項変更届 |
| 7. 児童手当関係の申請 | 8. 保育園関係の申請 |
| 9. 妊娠の届出 | 10. 介護保険関係の申請 |
| 11. 罹災証明書の発行申請（地震や風水害が発生した場合に市が発行する、被害の程度を証明する書面） | |
| 12. その他（ ） | |

問4 電子申請について、困ることや不安に感じることはどれですか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

1. 電子申請で行える申請・届出の種類が分からない
2. 入力項目が多い
3. パソコンやスマートフォンの操作が難しい
4. マイナンバーカードが必要なことがある
5. その場で質問や相談ができない
6. 特にない
7. その他（ ）



問5 電子申請で行える申請・届出の種類を知りたいとき、どのような方法で調べますか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 広報一宮 | 2. 市のウェブサイト |
| 3. Googleなどの検索サイト | 4. 市役所に直接尋ねる |
| 5. 友人や知人に尋ねる | 6. その他（ ） |

「水道に対する意識と要望」についてのアンケート

調査のねらい：現在の水道事業に対する市民の皆さまの意識と、今後の要望について調査し、水道施設の耐震化を計画的に推進するための基礎資料とするものです。

「水道水の水質」についてお尋ねします。

問1 市の水道水の水質について興味や関心はありますか。どちらか一方を選び○印を付けてください。

1. ある
2. ない

問1で「1」を選択された方にお尋ねします。「2」を選択された方は問3へ。

問2 「1」を選択した理由はどれですか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

1. 住んでいる地域の水質が知りたいから
2. 水道水がおいしいから
3. 水道水に不安があるから
4. 他市との違いを知りたいから
5. その他（ ）

問3 普段、水道水をどのようにして飲んでいますか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

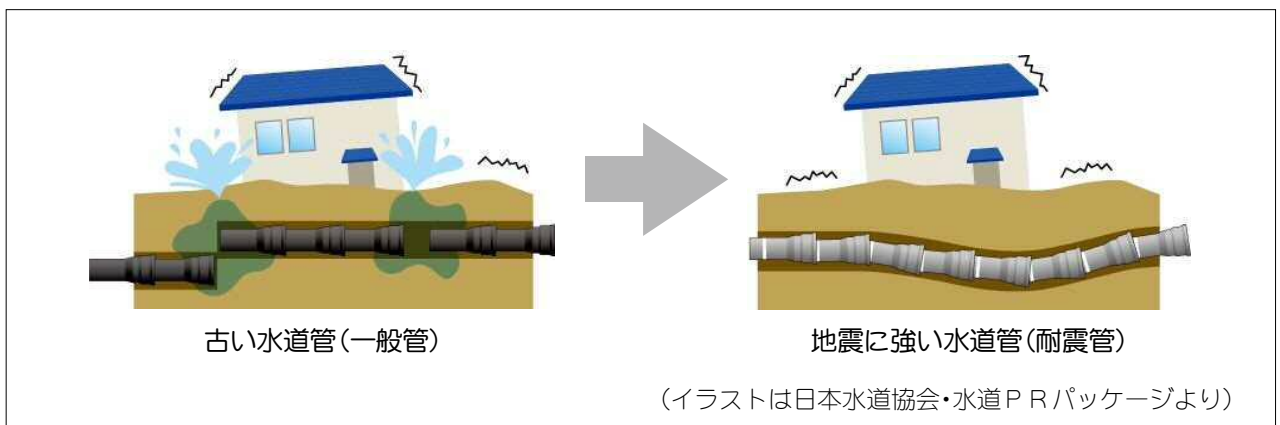
1. 蛇口から出た水をそのまま飲んでいる
2. 浄水器を通してから飲んでいる
3. 冷やしてから飲んでいる
4. 一度沸かしてから飲んでいる
5. 飲み水として利用していない

「災害対策」についてお尋ねします。

問4 災害対策として飲料水の備蓄を行っていますか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

1. 市が販売している飲料水「おりひめ 木曽川が織りなす水」を備蓄している
2. 市販の飲料水を備蓄している
3. 水道水をくみ置きしている
4. 備蓄していない

<水道施設の耐震化のイメージ図>



問5 市では地震に強い水道管に入れ替える工事などを実施していますが、市が進めている水道施設の耐震化について、どう思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

- 1. 非常に重要である
- 2. 重要である
- 3. あまり重要でない
- 4. 重要でない
- 5. 分からない

問6 耐震化には多額の費用が必要ですが、水道料金との関係についてどう思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

- 1. 水道水の供給が止まらないように、水道料金が上がっても耐震化は実施すべきだと思う
- 2. 耐震化を実施すべきだと思うが、耐震化の時期は多少遅れても構わないので、水道料金への影響をできるだけ抑えてほしい
- 3. 水道料金が上がるなら、耐震化の必要はない
- 4. 分からない
- 5. その他 ()

「水道料金やサービス」についてお尋ねします。

問7 市では広報誌「水de報（みずでっぽう）」を1年に3回配布していますが、ご覧になったことはありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

- 1. 毎回読んでいる
- 2. 気になる記事があれば読む
- 3. 読んだことがない
- 4. 「水de報」を知らない



問8 市の水道に求めるものはどれですか。当てはまるものを二つまで選び○印を付けてください。

- 1. 低料金
- 2. 災害に強い水道
- 3. 水質の安全
- 4. おいしさ
- 5. その他 ()

問9 市の水道料金について、電気やガスなど他の公共料金を比べてどう思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。なお水道料金は2カ月毎の検針、請求を行っています。

- 1. 高いと思う
- 2. やや高いと思う
- 3. 適正だと思う
- 4. やや安いと思う
- 5. 安いと思う
- 6. 分からない

問10 市では2018年度に「一宮市上下水道事業経営戦略」を策定しましたが、ご覧になったことはありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

※一宮市上下水道事業経営戦略とは、上下水道事業を健全かつ安定的に持続するための指針を定めたものです。

- 1. 見たことある
- 2. 聞いたことはあるが見たことはない
- 3. 「一宮市上下水道事業経営戦略」を知らない

「SDGs」についてのアンケート

調査のねらい：市では、2021年11月より、一宮市SDGsパートナー制度を制定し、SDGs達成と一宮市域の課題解決に向けた取り組みを推進しております。今回の調査は、SDGsへの関心及び要望を把握し、市と企業・団体が協力してSDGs達成に取り組むための基礎資料とするものです。

SDGs(エスディーゼーズ)とは？

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称です。

「人類がいつまでも美しい地球で豊かにくらしていくため、世界共通の持続可能な開発目標をつくり、地球を大切にしながら経済活動をしていこう!」という考えのもと、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき世界共通の目標です。

SDGsは、あらゆる課題を網羅した表1の17個の目標で構成されています。

表1【SDGsの17の目標(ゴール)】

1		地球上のあらゆる形の貧困をなくそう	10		世界中から不平等を減らそう
2		飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を手に入れられるようにしよう 地球の環境を守り続けながら農業を進めよう	11		だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくらう
3		だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう	12		生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守るよう、責任ある行動をとらう
4		だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう	13		気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう
5		男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう	14		海の資源を守り、大切に使う
6		だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちですっと管理していけるようにしよう	15		陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使う
7		すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーを利用できるようにしよう	16		平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくらう
8		みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく、生産的な仕事ができる社会を作らう	17		世界のすべての人がみんなで協力し合い、これらの目標を達成しよう
9		災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう			

※参考：公益財団法人 日本ユニセフ協会 <https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

表1の目標をご覧の上、アンケートにご回答いただきますよう、お願いいたします。

「SDGs」についてお尋ねします。

問1 SDGsのどの目標に興味がありますか。当てはまる目標の番号を表1の中から、三つまで選び記入してください。

() () ()

問2 SDGsの達成に向けて、主に誰が取り組むべきだと思いますか。最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

- | | | |
|--------------------|---------|------------|
| 1. 行政 | 2. 企業 | 3. 個人 |
| 4. NPOやNGOなどの非営利団体 | 5. 教育機関 | 6. その他 () |

「SDGsに取り組んでいる企業・団体」についてお尋ねします。

問3 SDGsに取り組んでいる企業・団体に対して良いイメージをお持ちですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

※取り組み例：途上国への募金、森林保護活動への参加、働き方改革の推進、レジ袋有料化など

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とてもそう思う | 2. そう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. まったく思わない |

問4 SDGsのうち、企業・団体にSDGsのどの目標に積極的に取り組んでほしいですか。当てはまる目標の番号を表1の中から、三つまで選び記入してください。

() () ()

問5 SDGsに関する商品やサービスを利用したいと思いませんか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

※商品・サービス例：食べられるカップ、紙ストロー、再生可能エネルギーなど

- | |
|----------------|
| 1. すでに利用している |
| 2. 積極的に利用したい |
| 3. 機会があれば利用したい |
| 4. 利用したいと思わない |

「SDGs達成のため、市が取り組むべきこと」についてお尋ねします。

問6 市のSDGsへの取り組みについてどう思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 積極的に取り組んでいると思う | 2. 取り組んでいると思う |
| 3. あまり取り組んでいるとは思わない | 4. 取り組んでいるとは思わない |

問7 市は、SDGsのどの目標に積極的に取り組むと良いと思いませんか。当てはまる目標の番号を表1の中から、三つまで記入してください。

() () ()

問8 市内でSDGsをさらに進めるために、今後、市は何をすると良いと思いませんか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. メディアを活用した認知度の向上 |
| 2. 様々なイベント（セミナーや体験会、交流会など）の開催 |
| 3. 啓発グッズの配布 |
| 4. 具体的な取組事例の紹介 |
| 5. 企業・団体・教育機関などあらゆる分野の関係者との協力 |
| 6. 子ども達への教育 |
| 7. その他 () |

問9 SDGsに関するイベント（セミナーや体験会、交流会など）が開催された際、どのような内容であれば参加したいと思いますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 楽しくSDGsを学ぶことができる
2. 様々な分野で活躍する人や著名人と交流できる
3. 生活の役に立つ情報を提供してもらえる
4. やりがいや社会貢献を実感できる
5. 限定商品がもらえる
6. その他（ ）



問10 市が、企業・市民・団体などと連携してSDGsに取り組むことで、2030年までに一宮市がどんなまちになってほしいですか。最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 安心して子育てでき、子どもが学べる環境が充実したまち
2. 豊かな自然を感じられるまち
3. 知名度が向上し、人が集まる魅力あるまち
4. 誰もが生き生きと働けるまち
5. 科学技術の発展により、誰もが安心して快適に暮らせるまち
6. その他（ ）

最後にあなた自身についてお尋ねします。

問1 性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性

問2 年齢を教えてください。

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80代以上

問3 ご職業を教えてください。

1. 会社員（公務員含む）
2. 自営業
3. 専業主婦
4. 学生
5. アルバイト（パート含む）
6. 無職
7. その他（ ）



ご協力ありがとうございました。

※同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに6月15日(水)までにご投函^{とうかん}ください。

第19回 市政アンケート 調査結果報告書

発行／令和4年10月

一宮市 総合政策部 広報課

TEL 0586-28-8951(直通)

FAX 0586-73-9128